

豊山町の生涯学習

令和4年度のまとめ



文化振興事業『豊山音楽の日』

豊山町教育委員会

豊山町の生涯学習 令和四年度のまとめ

目次

I	豊山町の概要	1
1	沿革	1
2	位置・地勢・面積	2
3	世帯数と人口推移	2
II	教育行政	3
1	教育委員会	3
2	教育委員会の行政機構（令和4年4月1日現在）	3
III	社会教育費・保健体育費当初予算	4
IV	生涯学習の諮問機関等	5
V	生涯学習のまちづくり基本構想	8
1	第3期計画のテーマ	8
2	基本目標	8
3	施策の体系	8
VI	基本目標1「生涯学習活動の推進」に関する事業報告	9
1	学ぶ機会の充実	9
	（1）学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	9
	（2）生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	10
	【教養・国際講座】	10
	【趣味・実技講座】	12
	【家庭・生活講座】	13
	（3）生涯学習ボランティア養成事業	16
2	社会教育施設の整備・充実	17
	（1）社会教育センター管理一般事業	17
	（2）図書館整備運営事業	18
	（3）学習等供用施設維持管理事業	22
VII	基本目標2「家庭教育支援の充実」に関する事業報告	24
1	家庭の教育力向上の支援	24
	（1）家族ふれあい事業	24
	（2）家庭教育講演会事業	25
2	地域の教育力向上への支援	26
3	子どもの豊かな心を育む学習支援	26
	（1）青少年育成団体活動費助成事業	26
	（2）青少年生活指導事業	30
VIII	基本目標3「芸術・文化の充実」に関する事業報告	33
1	芸術・文化活動の推進	33
	（1）文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	33
	（2）芸術・文化団体への支援事業	34
2	文化財・郷土資料の保存・活用	39
	（1）文化財の保存・活用事業	39
	（2）郷土資料室の再生事業	40
IX	基本目標4「スポーツの充実」に関する事業報告	41
1	スポーツに関わる機会の創出	41
	（1）総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業	41
	（2）指導者の育成支援事業	48

2	スポーツによる町のにぎわいづくり	50
	(1) スポーツ大会の開催事業.....	50
	(2) 愛知駅伝への参加・支援事業.....	50
	(3) 体育協会補助金事業.....	52
	(4) 少年野球教室事業.....	54
3	スポーツ施設・環境整備の推進	55
	(1) 豊山グラウンド維持管理事業.....	56
	(2) 豊山スカイプール維持管理事業.....	56
	(3) スポーツ施設維持管理事業.....	57
X	基本構想・基本計画に該当しない事業	59
	(1) 社会教育一般事業.....	59
	(2) 社会教育委員活動支援事業.....	59
	(3) 二十歳の集い（旧成人式）事業.....	60
	(4) 緑の休暇村事業.....	60
	(5) 施設予約システムの整備事業.....	61
	(6) 新型コロナウイルス感染症対策事業.....	61
	(7) 楽器ふるさと寄附事業.....	61
	生涯学習施設案内図	62

I 豊山町の概要

1 沿革

<豊山の誕生>

明治4(1871)年の廃藩置県後、明治13(1880)年に豊場村・青山村は西春日井郡に編入された。そして、明治39(1906)年、国の政策により市町の合併が進められた結果、豊場・青山の2か村は合併し、両村名のそれぞれの1文字が組み合わされて豊山村と名付けられた。

<まちの変貌>

第二次世界大戦末期の昭和19(1944)年、豊山村の面積のほぼ3分の1を占める陸軍小牧飛行場が建設された。そして、戦後の昭和27(1952)年、当時は米軍が接收していた飛行場に隣接して三菱重工業の南工場(現名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場)が建設される。

昭和35(1960)年、小牧飛行場は運輸省(現国土交通省)が管理する名古屋空港として再出発する。豊山村は、中部圏の空の玄関口を擁する町となり、更に昭和41(1966)年からは国際線定期便も就航することとなって、世界と日本を結ぶ窓口となった。

<名古屋空港と北部市場の開設>

町の人口は、昭和35年(1960)から昭和50(1975)年にかけて4,612人から1万3,876人へと、ほぼ3倍増となった。昭和47(1972)年4月に町制移行した豊山町では、保育所や小学校の整備に追われた。

名古屋空港は、昭和60(1985)年に新しい国内線ターミナルビルが完成し、旧ターミナルビルは国際線専用とするなど充実が図られた。しかし、平成17(2005)年に中部国際空港が開港することが決まると、名古屋空港は廃止になるかもしれないという危機に直面した。その後、中小型機用の県営空港として存続することが決まったものの、空港としての機能は大幅に縮小され、町ではそれまでの空港依存から脱却して、空港の持つ交流・物流・文化機能などをいかに活用して地域振興につなげるかに力を注ぐこととなった。

現在、県営空港周辺には、旧国際線ターミナルビルを活用した大規模商業施設、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究拠点、国産初のジェット旅客機スペースジェットの生産拠点などが立地していて、商業機能・研究開発機能などが集積している。

昭和58(1983)年、町南西部に名古屋中央卸売市場北部市場が開設された。北部市場の開場にあわせて、名古屋市営バスの黒川(名古屋市北区)―北部市場間の路線が開通し、交通の利便性が大いに高まった。

<町制施行50周年を迎え、新たな局面・災害復興の拠点へ>

令和4(2022)年4月、豊山町は町制施行50周年を迎え、未来への第一歩を力強く踏む出した。戦後初の国産旅客機YS-11が昭和37(1962)年に名古屋空港から飛び立って以降、中部の空の玄関口を経て、豊山町は今日まで「ヒコーキのまち」として発展してきた。

一方、かねてから東海地震、東南海地震、南海地震といったいわゆる南海トラフ地震はいつ起きてもおかしくないと言われてきた。こうした状況の中で、県営名古屋空港周辺地区に、県によって大災害に備えた防災拠点が整備されることとなった。南海トラフ地震などの大規模災害時に、県営空港を全国からの救援部隊や大量の支援物資などを受け入れる新たな基幹的広域防災拠点として整備するというものである。液状化などのリスクが少なく、空路・陸路のアクセスが良いことが利点として挙げられている。

県営空港を中心とした空・陸交通の結節点として、豊山町は県内でも独自の位置を確保しており、新しい時代に向けて大きな可能性を秘めている。

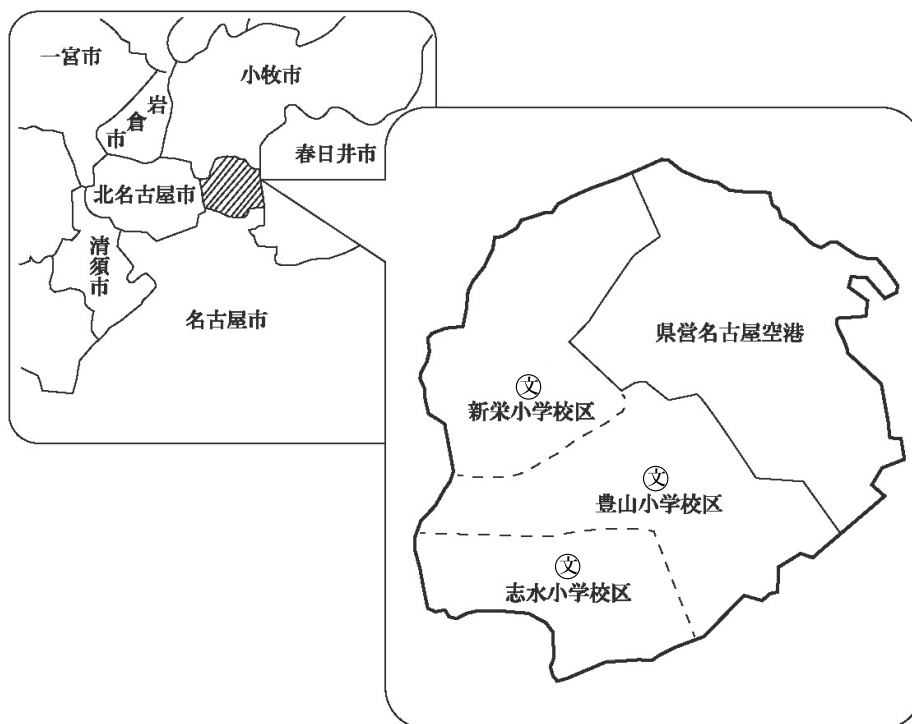
2 位置・地勢・面積

- (1) 位置 東経 136 度 55 分 1 秒、北緯 35 度 14 分 6 秒（豊山小学校）
- (2) 地勢 標高 7m 程の平坦地で、東北が高く南西に向ってゆるやかに傾斜している。
- (3) 面積 南北 3.2 km、東西 2.7 km、総面積 6.18 km²

3 世帯数と人口推移

（各年 10 月 1 日現在）

年	世帯数 (世帯)	人口 (人)			1 km ² 当りの 人口密度 (人)
		総数	男	女	
大正 9 年	703	3,485	1,724	1,761	563.0
昭和 10 年	667	3,705	1,834	1,871	598.5
昭和 30 年	808	4,318	2,121	2,197	697.6
昭和 40 年	1,680	6,908	3,439	3,469	1,116.0
昭和 50 年	3,797	13,876	7,020	6,856	2,241.7
昭和 60 年	4,110	13,791	7,081	6,710	2,227.9
平成 2 年	4,054	13,213	6,715	6,498	2,134.6
平成 7 年	4,534	13,626	6,996	6,630	2,201.3
平成 10 年	4,617	13,233	6,788	6,445	2,137.8
平成 15 年	5,067	13,610	6,932	6,678	2,198.7
平成 20 年	5,637	14,327	7,339	6,988	2,314.5
平成 25 年	6,033	15,129	7,779	7,350	2,444.1
平成 30 年	6,646	15,766	8,112	7,654	2,551.1
令和 元年	6,735	15,739	8,072	7,667	2,545.1
令和 2 年	6,817	15,823	8,095	7,728	2,558.7
令和 3 年	6,959	15,857	8,114	7,743	2,565.8
令和 4 年	7,088	15,934	8,172	7,762	2,578.3



II 教育行政

1 教育委員会

定員・・・5名

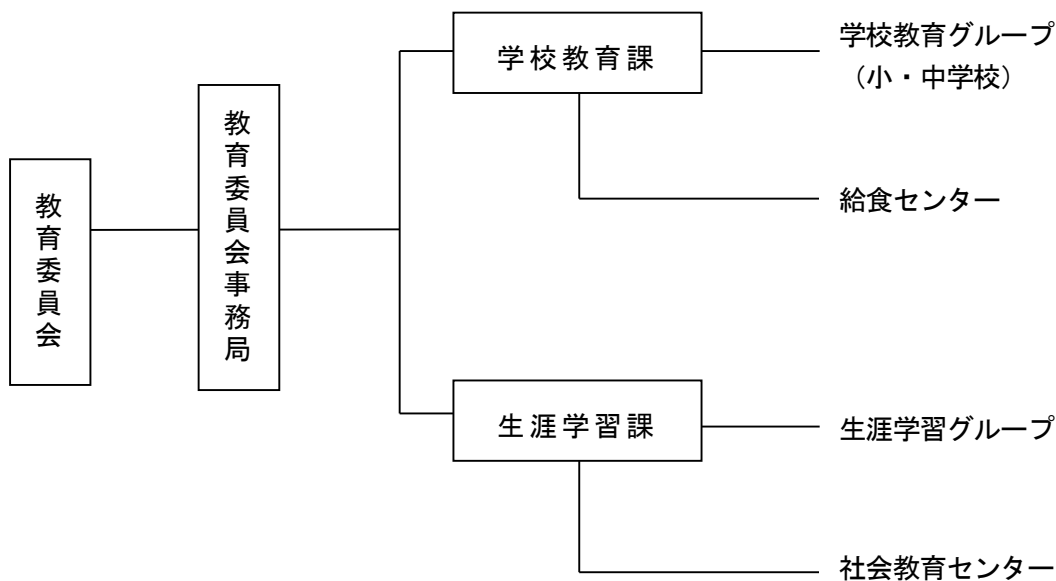
(令和4年10月1日現在)

職名	氏名	就任年月日（初就任年月日）
教育長	北川 昌宏	令和3年10月1日（平成30年10月1日）
教育長職務代理	小出 正文	令和2年10月1日（平成24年10月1日）
委員	後藤 明美	令和3年10月1日（平成25年10月1日）
委員	鈴木 森晶	令和4年10月1日（平成30年10月1日）
委員	中田 めぐみ	令和元年10月1日

2 教育委員会の行政機構（令和4年4月1日現在）

教育委員会は、多様化する教育行政の中で、迅速で効率的かつ実効性のある教育委員会事務局の運営を遂行していくため、平成31年4月、教育委員会事務局に「学校教育課」と「生涯学習課」をそれぞれ設置し、組織機構改革を行った。

また、生涯学習課では、事業の企画・運営を行う「生涯学習グループ」と町民の生涯学習活動の場や社会教育事業の拠点となる社会教育センター、豊山グラウンド、豊山スカイプール、学習等供用施設などの維持管理、利用に関する事務を行う「社会教育センター」の2体制にすることで、それぞれの所管業務分担のもと事業推進体制の整備を行っている。



Ⅲ 社会教育費・保健体育費当初予算

区分	令和3年度		令和4年度	
	予算額(千円)	構成比 =B/A	予算額(千円)	構成比 =B/A
一般会計予算全体(A)	7,117,000	—	7,390,000	—
うち教育費(B)	1,133,157	15.9%	1,149,212	15.6%

区分	令和3年度		令和4年度	
	予算額(千円)	対教育費 構成比 =各区分/B	予算額(千円)	対教育費 構成比 =各区分/B
社会教育・保健体育費 合計(C+D)	377,639	33.3%	196,948	17.1%
社会教育費(C)	327,294	28.9%	146,086	12.7%
社会教育総務費	61,238	5.4%	60,808	5.3%
青少年教育費	15,163	1.3%	5,390	0.5%
文化財保護費	45,996	4.1%	550	0.0%
生涯学習推進費	4,384	0.4%	4,522	0.4%
学習等供用施設費	18,634	1.6%	18,999	1.7%
社会教育センター 管理費	181,879	16.1%	55,817	4.9%
保健体育費(D)	50,345	4.4%	50,862	4.4%
保健体育総務費	13,741	1.2%	13,663	1.2%
体育施設費	36,604	3.2%	37,199	3.2%

※構成比については、小数点第2位を四捨五入

IV 生涯学習の諮問機関等

生涯学習分野、社会教育・社会体育分野の個別施策に関し、関連する分野を大別し、それぞれの所管審議会、委員会、会議において、課題に対する諮問又は意見を求めながら、事業を実施した。

1 生涯学習施策、社会教育施策に関する審議会

(1) 豊山町生涯学習推進審議会（豊山町生涯学習推進審議会条例 定数15人以内）

豊山町生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画に基づく、生涯学習の推進に係る施策について審議し、又はこれらの事項について町長に建議する。

会議詳細はP9参照

◎会長 ○副会長

No	氏名	選出区分（所属）	任期
1	◎ 前田 治	学識経験者（愛知学泉大学）	4.4.1～6.3.31
2	○ 堀田 裕子	学識経験者（摂南大学）	4.4.1～6.3.31
3	上原 直人	学識経験者（名古屋工業大学）	4.4.1～6.3.31
4	千田 秀樹	教育関係者（豊山小学校校長）	4.4.1～6.3.31
5	小出 芳子	教育関係者（前新栄小学校校長）	4.4.1～6.3.31
6	高山 誠	教育関係者（新栄小学校PTA顧問）	4.4.1～6.3.31
7	安藤 定雄	教育関係者（文化協会会長）	4.4.1～6.3.31
8	柴田 昌治	教育関係者（体育協会会長）	4.4.1～6.3.31
9	鈴木 育生	教育関係者（子ども会連絡協議会）	4.4.1～6.3.31
10	伊藤 章代	教育関係者（民生児童委員協議会）	4.4.1～6.3.31
11	永末 猛	関係町民団体代表者（スポーツ少年団）	4.4.1～6.3.31
12	浅井 恵子	関係町民団体代表者（老人クラブ連合会）	4.4.1～6.3.31
13	柴田 里子	関係町民団体代表者（商工会）	4.4.1～6.3.31
14	村瀬 萌	ボランティア代表者（子ども会ジュニアリーダー）	4.4.1～6.3.31
15	竹内 智恵子	一般公募（まちサポ）	4.4.1～6.3.31

2 社会教育施策に関する委員・会議

(1) 豊山町社会教育委員（豊山町社会教育委員設置条例 定数15人以内）

社会教育委員は、①社会教育に関する諸計画の企画立案、②教育委員会への答申・意見、③必要な研究調査、④青少年教育に関する助言指導の4つの職務を行う。生涯学習推進審議会委員を兼ねる。

No	氏名	選出区分（所属）	任期
1	千田 秀樹	学校教育関係者（豊山小学校校長）	4.4.1～6.3.31
2	小出 芳子	教育関係者（前新栄小学校校長）	4.4.1～6.3.31
3	高山 誠	青少年・家庭教育関係者（学校PTA会長）	4.4.1～6.3.31
4	安藤 定雄	社会教育関係者（文化協会）	4.4.1～6.3.31
5	柴田 昌治	社会教育関係者（体育協会）	4.4.1～6.3.31
6	鈴木 育生	家庭教育向上活動者（子ども会連絡協議会）	4.4.1～6.3.31
7	伊藤 章代	家庭教育向上活動者（民生児童委員協議会）	4.4.1～6.3.31

(2) 豊山町青少年育成会議（豊山町青少年育成会議設置要綱 賛同する団体の代表者）

豊山町に青少年の指導及び育成に関し広く町民の総意を結集し、町の施策を適切に実施する。

会議詳細はP30参照

◎委員長 ○副委員長

No	氏名	所属（役職）	任期
1	安藤 春一	少年補導委員（代表）	4.4.1～6.3.31
2	水野 友之	保護司会（代表）	4.4.1～6.3.31
3	岡島 清隆	民生委員協議会（会長）	4.4.1～6.3.31
4	◎ 池山 和徳	社会福祉協議会（会長）	4.4.1～6.3.31
5	高桑 峯夫	防犯協会（会長）	4.4.1～6.3.31
6	○ 渡邊 勝利	子ども会連絡協議会（会長）	4.4.1～6.3.31
7	柴田 つたゑ	更生保護女性会（会長）	4.4.1～6.3.31
8	坪井 純一	スポーツ少年団本部（代表）	4.4.1～6.3.31
9	岡島 政信	豊山自主パトロール隊（代表）	4.4.1～6.3.31
10	田中 佳奈子	保育園父母の会（会長）	4.4.1～6.3.31
11	篠田 弘男	豊山中学校（校長）	4.4.1～6.3.31
12	千田 秀樹	豊山小学校（校長）	4.4.1～6.3.31
13	松永 千鶴	新栄小学校（校長）	4.4.1～6.3.31
14	近藤 良江	志水小学校（校長）	4.4.1～6.3.31
15	木野 太一	豊山中学校PTA（会長）	4.4.1～6.3.31
16	荒尾 竜也	豊山小学校PTA（会長）	4.4.1～6.3.31
17	横田 康宜	新栄小学校PTA（会長）	4.4.1～6.3.31
18	加納 英作	志水小学校PTA（会長）	4.4.1～6.3.31

3 文化財保護施策に関する審議会

(1) 豊山町文化財保護審議会（豊山町文化財保護条例 定数7人以内）

教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

会議詳細はP 38参照

◎会長 ○職務代理

No	氏名	所属（役職）	任期
1	林 進	岐阜大学（名誉教授）	3.4.1～5.3.31
2	水野 智之	中部大学（教授）	3.4.1～5.3.31
3	◎ 小出 明	学識経験者	3.4.1～5.3.31
4	加藤 武	学識経験者	3.4.1～5.3.31
5	○ 岡島 ひかる	文化財研究会	3.4.1～5.3.31

4 スポーツ振興施策に関する会議

(1) スポーツ推進委員（豊山町スポーツ推進委員に関する規則 定数6人以内）

本町におけるスポーツの推進に関し、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うなどの職務を行う。

会議詳細はP 48参照

◎会長 ○副会長

No	氏名	所属等	任期
1	◎ 秋田 尚巳	豊山町体育協会	4.4.1～6.3.31
2	間瀬 直之	陸上経験者	4.4.1～6.3.31
3	○ 坪井 純一	豊山町体育協会副会長	4.4.1～6.3.31
4	岩崎 吾妻	豊山町体育協会理事	4.4.1～6.3.31
5	藤原 康臣	豊山町体育協会会計	4.4.1～6.3.31
6	渡辺 美奈子	豊山町体育協会理事	4.4.1～6.3.31

V 生涯学習のまちづくり基本構想

1 第3期計画のテーマ

「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる 人が輝く生きがいタウン

2 基本目標

①生涯学習活動の推進

すべての町民が、「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」学べる、多様な生涯学習の機会の充実を図ります。また、町民が安心して利用できる生涯学習拠点となる社会教育施設の整備・充実を図ります。

②家庭教育支援の充実

学校と家庭、地域が一体となった子育ての支援や家庭教育が進められるよう、家庭や地域の教育力向上の支援とともに、子どもの豊かな心を育む学習支援を図ります。

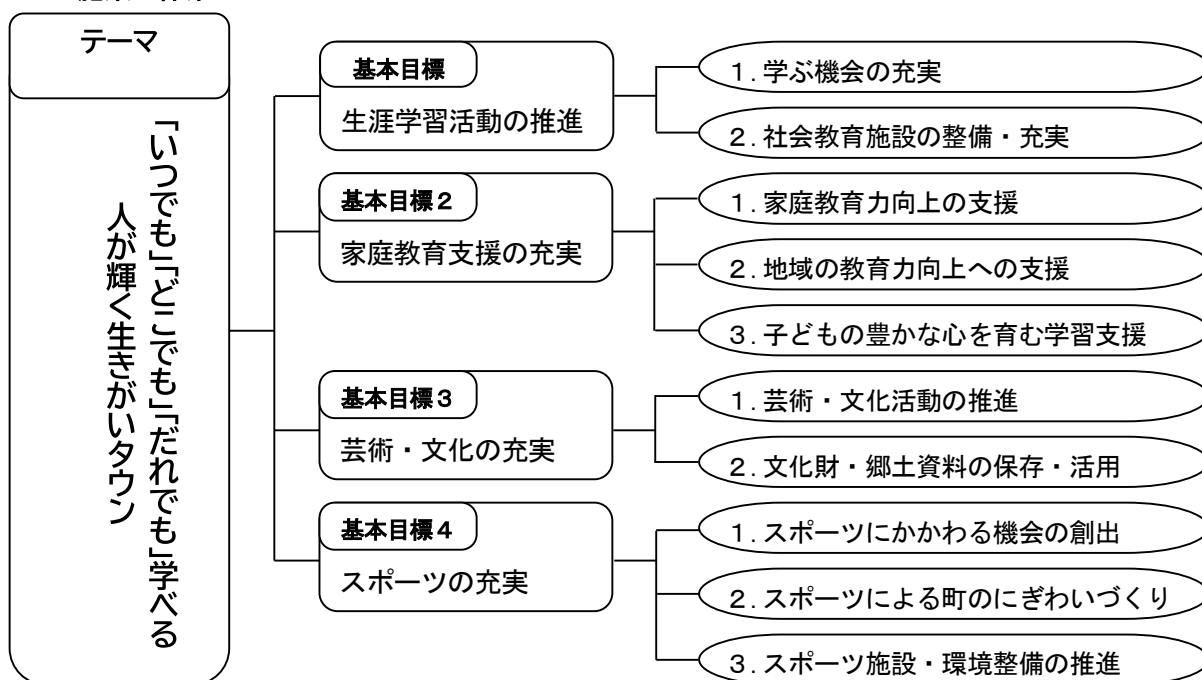
③芸術・文化の充実

すべての町民が芸術・文化活動に親しみ、町民の創造性が生まれ、地域社会に潤いがもたらされるよう、芸術・文化活動の推進を図ります。また、地域の伝統・文化を将来にわたって継承するため文化財・郷土資料の保存・活用を図ります。

④スポーツの充実

子どもからシニア世代まで、生涯にわたり一人ひとりの興味やライフスタイルに応じて、様々な形でスポーツに関わりを持ち、スポーツに親しむ生涯スポーツ社会の形成を目指し、スポーツに関わる機会の創出、スポーツによる町のにぎわいづくり、スポーツ施設・環境整備の推進を図ります。

3 施策の体系



VI 基本目標 1 「生涯学習活動の推進」に関する事業報告

基本目標 1 で目指す将来の姿

多様な生涯学習の機会が提供され、すべての町民が、「いつでも」「どこでも」「だれでも」学ぶことができ、学びを通じて得た成果がまちのにぎわいを育んでいます。生涯学習の拠点は、町民が安心して利用できるよう整備されています。

1 学ぶ機会の充実

価値観やライフスタイルの多様化、余暇時間の増加などに伴い、町民の学習意欲もより高まり、町で開催している講座や教室などにおいて、一層満足度の高い学習機会の提供が求められています。

また、講座をきっかけにした学びの循環を創出していく必要があります。このため、町民の興味・関心を反映させた新たな講座の企画や産官学との連携による各種講座や教室の開講など、より満足度の高い学習機会の充実を図ります。

さらに、生涯学習ボランティアバンクの利用促進などにより、学習した知識や技術を地域活動参画や社会貢献に生かせるよう学びの循環をつくります。

(1) 学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業

① 豊山町生涯学習推進審議会（豊山町生涯学習推進審議会条例 定数 15 人）

回数	月/日	場所	内容
第 1 回	8 / 3 1 (水)	役場 会議室 3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・【諮問事項】部活動の地域移行について ・令和 5 年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について ・令和 3 年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の報告について ・令和 4 年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について
第 2 回	3 / 2 0 (月)	役場 会議室 3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・【諮問事項】部活動の地域移行について② ・令和 5 年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について② ・令和 5 年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画について ・令和 4 年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②

② 生涯学習情報の提供と収集

ア 生涯学習情報誌「生きがいタウン」の発行（4 月、9 月の年 2 回）

- ・文化・体育の各種学級講座やイベント、生涯学習ボランティア、出前講座などの情報を掲載した。
- ・3,500 部作成して、公共施設、町内スーパー等に設置する方法で配布した。
- ・町ホームページのトピックスに掲載し、積極的に周知した。

イ 広報とよやま「まなびすとコーナー」の定期掲載

- ・生涯学習事業について、広報発行月の前月に開催した事業を写真中心に紹介した。

ウ 生涯学習情報コーナーの設置（社会教育センター内）

- ・国、県、他市町村、大学、民間などの生涯学習関係機関の発行するパンフレット等の設置
- ・学びネットあいち等インターネットサイトなど活用による生涯学習相談

<まとめ>

生涯学習推進審議会において、町長からの諮問事項である「部活動の地域移行」について議論を重ねた。その他、令和5年度の生涯学習のまちづくり実施計画及び令和4年度の進捗状況などについて提案し、意見を求めた。引き続き、「部活動の地域移行」や豊山町生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画に基づく生涯学習の推進に係る施策について意見を求めていく。

また、生涯学習情報誌「生きがいタウン」を作成し、4月と9月の年2回発行した。

(2) 生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業

① 生涯学習講座等

■自己の向上に関するもの

自己を高めていく学習活動であり、趣味や教養・学習・健康・レクリエーション・ボランティア等の領域で、その人個人のレベルで自分自身を深めることによって、より価値ある人生を形成していく学習活動。

【教養・国際講座】

ア 豊寿大学

テーマ	生きがいある人生を自分らしく楽しむ	場所	社会教育センター 視聴覚室他
		対象・定員	60歳以上 60人
時間	午前10時～午前11時30分	申込者数	33人
月/日	プログラム	講師	参加者数
5/12(木)	おいしく食べてますか？楽しく体を動かしてますか？～食べて動いて元気いっぱい～	磯部 友美	29人
6/9(木)	豊かな人間関係を築くコツ～新しい自分磨きのために～	青少年養育支援センター陽氣会 杉江 健二	27人
7/7(木)	いつまでも元気に～脳と体の健康教室～	YUKI (ソフツワージンストラクター)	23人
8/4(木)	認知症サポーターになろう	地域包括支援センター職員	21人
9/1(木)	回想法を取り入れた認知症予防	同朋大学 教授 下山 久之	24人
10/6(木)	語りと端唄	平松 千恵子	25人
11/3(木)	<研修会>	中止	中止
12/8(木)	地球温暖化と永久凍土	名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授 檜山 哲哉	22人
1/12(木)	懐かしの昭和歌謡を歌おう	中島 良晴	19人
2/2(木)	身近な異文化について	元愛知学泉大学 教授 成戸 浩嗣	23人

イ 楽しく学ぼうキッズ英会話

テーマ	楽しく学べて、英語が好きになる	場所	社会教育センター 研修室 1
		定員	15人
時間	午前10時30分～午前11時30分	申込者数	8人
月/日	プログラム	講師	参加者数
7/26 (火)	ABC、123、 動物の英語など盛りだくさん!	ローラ・キャスター ライン・嶋本	6人
7/27 (水)	Hello, Tom! 名詞(物の名前) ご挨拶などを楽しく覚えましょう。		5人
7/28 (木)	I like blue! 色の名前、動詞で遊びましょう。		4人

ウ ローラさんのやさしい英会話(前期)

テーマ	楽しく学べて、英語が好きになる	場所	社会教育センター 研修室 1
		定員	15人
時間	午前10時10分～午前11時40分	申込者数	8人
月/日	プログラム	講師	参加者数
5/17 (火)	It's my favorite! お気に入りの話	ローラ・キャスター ライン・嶋本	8人
5/24 (火)	It's my bag. 所有など		8人
6/14 (火)	I'm shopping! お買い物中		8人
6/28 (火)	We are active! 私達は活動的		7人
7/5 (火)	Next summer 予定を話す		8人

エ ローラさんのやさしい英会話(後期)

テーマ	楽しく学べて、英語が好きになる	場所	社会教育センター 研修室 1
		定員	15人
時間	午前10時10分～午前11時40分	申込者数	8人
月/日	プログラム	講師	参加者数
10/11 (火)	Where are they? 状況を話す	ローラ・キャスター ライン・嶋本	7人
10/18 (火)	Our town 町の案内		6人
11/1 (火)	Happy times 日常を話す		8人
11/15 (火)	Let's enjoy culture! 文化交流の英語		8人
11/29 (火)	Cooking Together 食の話、支持をする		8人

オ 親子科学マジック教室

テーマ	親子で科学の世界の不思議を体験しよう	場所	社会教育センター 実習室 1
		定員	10組
時間	午前10時～正午	申込者数	7組
月/日	プログラム	講師	参加者数
7/16 (土)	親子科学マジック教室	西俣 豊	5組

カ 歴史講座

テーマ	平安・鎌倉時代の情報ツール「都から地方への任官情報の伝播」	場所	社会教育センター 研修室2
		定員	20人
時間	午前10時～午前11時30分	申込者数	7人
月/日	プログラム	講師	参加者数
11/11(金)	平安時代の任官情報の伝播	同朋大学専任	7人
11/18(金)	鎌倉時代の任官情報の伝播	講師 手嶋 大侑	3人

【趣味・実技講座】

ア LINE講座

テーマ	LINEを覚えよう	場所	社会教育センター 研修室2
時間	午前10時～正午	定員	10人
		申込者数	5人
月/日	プログラム	講師	参加人数
6/28(火)	基本的な使い方を確認しよう	NPO いぬやま e- コミュニティネ ットワーク講師	5人
6/29(水)	グループ昨日・グループ通話を 徹底追及		5人
6/30(木)	LINEカメラを覚えよう		5人
7/1(金)	LINEを使いこなそう		4人

イ パソコン講座

テーマ	パソコンのスキルを向上させよう	場所	社会教育センター 研修室2
時間	午後1時～午後4時	定員	10人
		申込者数	4人
月/日	プログラム	講師	参加人数
6/28(火)	インターネットを活用しよう	NPO いぬやま e- コミュニティネ ットワーク講師	4人
6/29(水)	プログラミング体験		4人
6/30(木)	思い出の写真でコラージュを作ろう		4人
7/1(金)	季節の便りを作ろう		4人

ウ SNS講座

テーマ	SNSを暮らしに役立てよう	場所	社会教育センター 視聴覚室
時間	午後1時～午後4時	定員	10人
		申込者数	4人
月/日	プログラム	講師	参加人数
11/17(木)	Instagramについて①	ハロー！パソコン教室 職員	4人
11/18(金)	Instagramについて②		4人

エ 折り紙講座

テーマ	折り紙を楽しもう	場所	社会教育センター 研修室2
時間	午前10時～午前11時30分	定員	20人
		申込者数	11人
月/日	プログラム	講師	参加人数
10/15(土)	基本的なものから難しいものまで 色々折ってみよう	日本折紙協会認定折紙講師 半田 丈直	8人

オ 中部大学連携講座

テーマ	関節を治す技術を応用し、オリジナルキーホルダを作ってみよう	場所	中部大学
時間	午前9時～正午	定員	10人
		申込者数	7人
月/日	プログラム	講師	参加人数
8/4(木)	オリジナルキーホルダを作ってみよう	中部大学 生命医 科学科 准教授 高玉 博朗	7人

■生活の向上に関するもの

個人や家庭人として、あるいは地域で暮らす住民として、生活の場面を改善向上させていこうとする、家庭生活・消費生活・地域づくり・世代交流・社会参加・環境問題等の領域の学習活動。

【家庭・生活講座】

ア 観葉植物の苔玉づくり

テーマ	苔玉の楽しさを体験してみよう	場所	社会教育センター 実習室1
時間	午前10時～午前11時30分	定員	20人
		申込者数	7人
月/日	プログラム	講師	参加人数
6/25(土)	観葉植物の苔玉づくり	株式会社 shino 代表取締役 尾関 紫野	7人

イ ハンギングバスケット講座

テーマ	ハンギングバスケットの楽しさを体験してみよう	場所	社会教育センター 実習室 1
時間	午前 10 時～午前 11 時 30 分	定員	15 人
		申込者数	6 人
月/日	プログラム	講師	参加人数
12 / 3 (土)	お庭や玄関などの「空間に飾る寄せ植え」	株式会社 shino 代表取締役 尾関 紫野	6 人

ウ 手作りアロマ講座

テーマ	オリジナルのアロマを手作りしよう	場所	社会教育センター 実習室 1
時間	午前 10 時～正午	定員	15 人
		申込者数	13 人
月/日	プログラム	講師	参加人数
7 / 30 (土)	火をともしないでも香るキャンドルにカラフルな飾りをつけ、アロマを手作りしよう。	アロマ&吸玉サロン「DREAMY」 オーナーセラピスト 間世田 美登利	11 人

エ 多肉植物の楽しい寄せ植え

テーマ	多肉植物の楽しさを体験してみよう	場所	社会教育センター 実習室 1
時間	午前 10 時～午前 11 時 30 分	定員	15 人
		申込者数	9 人
月/日	プログラム	講師	参加人数
11 / 26 (土)	多肉植物の楽しい寄せ植え	エターナルフラワー 稲垣 美幸	9 人



ハンギングバスケット講座



手作りアロマ講座



中部大学連携講座



豊寿大学

② 出前講座

ア 出前講座メニュー

No.	講座名	担当課	内容
1	豊山町総合計画	企画課	総合計画とまちづくりについて、みなさんとともに考えましょう。
2	地域情報化	企画課	電子自治体、ケーブルテレビ等地域情報化の取り組みをお話します。
3	豊山町の財政	総務課	町の財政はどのような状況にあるのか、財政全般についてお話します。
4	選挙の仕組み	総務課	公職選挙法に基づいて、選挙制度についてお話します。
5	情報公開制度	総務課	情報公開制度とは何か、情報公開請求の方法などを説明します。
6	税金のはなし	税務課	町民税や固定資産税等の制度についてお話します。
7	防災のはなし	防災安全課	情報の伝達、避難場所、自主防災組織の必要性についてお話します。
8	安全講話	防災安全課	事故、犯罪の発生状況やそれに対する心掛けについてお話します。
9	国民年金	住民課	どのような仕組みになっているのか、そのあらましをお話します。
10	ごみの減量対策	住民課	ごみの減量と資源リサイクルについて問題点を含めてお話します。
11	家庭排水対策	住民課	家庭排水と河川のよごれについてお話します。家庭のできる対策は？
12	地球温暖化の防止	住民課	地球温暖化防止についてお話します。家庭のできる対策は？
13	子育て・児童福祉	子ども 応援課	保育園の保育内容や児童手当、児童扶養手当等の諸手当の内容についてお話します。
14	障がい者福祉	福祉課	障がい者福祉サービスの内容や諸手当の内容についてお話します。
15	健康講座	保健センター	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の説明と予防法についてお話します。
16	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター	認知症について学びます。認知症の人や家族を温かく見守り、支援する人になりましょう。
17	介護予防	地域包括支援センター	65歳以上の方を対象に脳の活性化、筋力アップなど介護予防のお話をします。
18	生き生きライフ応援会	地域包括支援センター	65歳からの生活に役立つ町のサービスや活動の場所の紹介を行います。
19	国民健康保険	保険課	国民健康保険の仕組みや給付についてお話します。
20	後期高齢者医療制度	保険課	平成20年度から始まった後期高齢者医療制度について、わかりやすくお話します。
21	介護保険	保険課	介護保険とは何か。その仕組みや制度についてお話します。
22	県営名古屋空港の情勢	まちづくり 推進課	県営名古屋空港の現状をお話します。
23	公共交通機関の使い方	まちづくり 推進課	とよやまタウンバスをはじめとした町を走るバスの上手な乗り方や使い方をお話します。
24	消費生活講座	まちづくり 推進課	一人ひとりが賢い消費者となるために、消費生活に関する基礎知識についてお話します。
25	豊山町の都市計画	防災拠点 推進室	都市計画の役割と仕組み、町が進めている事業についてお話します。
26	給食ができるまで	給食センター	給食センターの仕組みや調理の実際についてお話します。
27	図書室の利用法	社会教育 センター	図書室の上手な利用法についてお話します。
28	生涯学習	生涯学習課	豊山町の生涯学習の推進計画と学習活動の実際についてお話します。
29	ニュースポーツ	生涯学習課	だれにも気軽にできるニュースポーツを紹介します。
30	議会の仕組み	庶務・ 議事課	議会の仕組みや運営、議会の傍聴等、議場の見学をしながらお話します。

イ 出前講座実施状況

No.	月/日	講座名	講師	依頼団体名	会場	人数
1	8 / 1 (月)	介護保険	保険課 職員	とよやま女性 の会	東部供用施設	20人
2	8 / 19 (金)	防災について	防災安全課 職員	伊勢山地区 古今歴史を 語ろう会	総合福祉センタ ー南館ひまわり	15人
3	9 / 24 (土)	防災のはなし	防災安全課 職員	とよやま女性 の会	社会教育センタ ー視聴覚室	50人
4	11 / 15 (火)	健康講座	地域包括支援センター 職員	伊勢山地区 古今歴史を 語ろう会	総合福祉センタ ー南館ひまわり	10人
計						95人

<まとめ>

前期9講座、後期7講座の計16講座を計画し、新型コロナウイルスの感染対策をしつつ予定通り前期9講座、後期7講座の計16講座を開催することができた。出前講座は全30メニューを用意し、4回開催した。開催した講座は良好な状況であった。

今後は、住民ニーズの把握に努めるとともに、受講率の低かった講座については新しいものと入れ替えるなど、町民が参加しやすい場の提供に努める必要がある。

(3) 生涯学習ボランティア養成事業

① 生涯学習ボランティアバンク

4月、9月に発行している「生きがいタウン」に募集記事を掲載して募集に努めた。

・生涯学習ボランティアバンク登録者数 34人

② サークル活動

4月、9月に発行している「生きがいタウン」に募集記事を掲載して募集に努めた。

・サークル登録 5件

・サークル情報 登録を行ったサークルで情報公開を希望したものについて、生涯学習情報誌でサークル情報を記載した。

<まとめ>

ボランティアバンクは、対象者が「わくわくくらぶ」では、毎週土曜日に活用され成果も高い。しかし、その他の「一般」については活用がされなかった。ボランティアバンクの一般利用については、利用促進のため、広報への掲載やホームページでの紹介などを行い、活用について周知に努める。

2 社会教育施設の整備・充実

社会教育施設の老朽化対策が課題となっており、運営効率化を図るため、町民にとって利便性が高く、充実した施設の提供が必要となっています。

このため、社会教育センターの劣化度などを調査して長寿命化を図るなど、適正な維持管理を行うとともに、施設・設備の改善・充実などにより、施設の有効活用を図ります。また、社会教育センターの改修により、図書室、ホール、アリーナなどを時代の要請に応じた施設とし事業の活性化を図ります。さらに、高齢者や障がい者などにやさしい施設を整備します。

(1) 社会教育センター管理一般事業

① 社会教育センター

ア 施設利用状況月別回数

(単位：件)

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アリーナ	75	74	85	81	68	84	68	84	78	74	70	97	938
選手審判 控室	8	7	10	10	6	7	18	11	7	9	9	9	111
ホール	32	38	36	45	38	37	41	37	36	33	43	47	463
ホール 控室	33	26	43	36	30	25	24	42	24	15	36	21	355
研修室1	20	13	18	16	12	16	22	22	14	15	23	19	210
研修室2	15	17	18	12	6	18	18	19	9	9	16	18	175
視聴覚室	18	17	22	21	14	17	26	28	21	21	25	27	257
実習室1	10	10	9	11	12	9	9	12	6	7	11	6	112
実習室2	3	2	0	3	2	3	3	4	0	5	20	4	49
料理教室	5	3	2	3	8	3	5	3	4	6	6	2	50
和室	7	10	7	10	7	7	12	13	7	8	11	6	105
茶室	6	6	4	6	4	3	6	8	4	6	6	4	63
計	232	223	254	254	207	229	252	283	210	208	276	260	2,888

個人利用（利用日当日の申請者）

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
9	3	7	17	4	8	7	1	12	6	10	15	99

イ 施設設備維持管理の状況

・施設管理体制

社会教育センター館長、事務管理職員2名（うち図書室事務兼務1名）

受付事務：会計年度任用職員4名（常時2名配置・交替勤務）

夜間管理：（公社）豊山町シルバー人材センター委託4名（常時2名配置・交替勤務）

・施設・設備改善の状況

PCB含有量検査工事

アリーナ コンセント工事

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策として、国や県のガイドラインに沿った対応を徹底し、事業を継続した。

今後も、生涯学習拠点施設として利用者が安心、安全に利用できるよう施設の維持管理に努め、効率的な施設運営を継続する。

(2) 図書館整備運営事業

① 図書室貸出事務等運営体制

会計年度任用職員 5 名（常時 2 名配置、交代勤務）

② 図書室事業内容

ア 親子読書会

実施者	「絵本の森」	場所	社会教育センター 幼児遊戯室
時間	午前 10 時 30 分～	対象	幼児・児童とその保護者
月／日	内容		参加人数
10／1（土）	絵本の読み聞かせ・紙芝居・大型紙芝居等		11人
12／3（土）			12人
2／4（土）			14人
3／4（土）			17人

イ おはなし会

実施者	「ゆめっ子」	場所	社会教育センター 幼児遊戯室
時間	午後 1 時 30 分～	対象	幼児・児童とその保護者
月／日	内容		参加人数
4／16（土）	絵本の読み聞かせ・紙芝居・工作等		4人
5／21（土）			0人
6／18（土）			3人
7／16（土）			6人
8／20（土）			7人
9／17（土）			4人
10／15（土）			7人
11／19（土）			9人
12／17（土）			12人
1／21（土）			6人
2／18（土）			10人
3／18（土）			10人

ウ 図書室だより

「書窓」の発行 ※毎月発行

・コラムのタイトル一覧

発行月	号数	タイトル
4月	第388号	ふれる つながる はばたく
5月	第389号	母の日・父の日
6月	第390号	七夕 それは日本と中国の伝説から作られたミックスカルチャー
7月	第391号	優先順位の明確化～夏の高校野球から考える～
8月	第392号	図書疎開 ～先人たちの言葉を次の時代へつなぐ～
9月	第393号	人生の岐路 ～若さと老いの分かれ道～
10月	第394号	自分で自分を決定する力
11月	第395号	人の心を纏める難しさ～ 芸術の秋に考える～
12月	第396号	家康の通った道
1月	第397号	チャレンジする勇氣
2月	第398号	エリック・カールの世界
3月	第399号	現代のお花見と過去の花見

③ 図書室利用状況

ア 開室日数

(単位：日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26	25	25	26	25	25	26	23	14	22	23	26	286

イ 貸出冊数

(単位：冊)

月	貸出冊数						予約冊数	在架予約	参考業務
	一般書	児童書	雑誌	視聴覚	紙芝居	合計			
4月	1,285	1,439	253	240	44	3,261	72	20	1
5月	1,144	1,497	252	210	15	3,118	65	16	0
6月	1,169	1,435	214	203	11	3,032	64	37	1
7月	1,278	2,039	257	215	35	3,824	77	30	7
8月	1,139	1,787	212	237	30	3,405	63	20	3
9月	1,247	1,430	233	210	23	3,143	55	39	3
10月	1,267	1,396	254	222	13	3,152	63	34	3
11月	1,248	1,264	227	174	7	2,920	42	53	1
12月	921	836	149	131	21	2,058	43	59	2
1月	1,230	1,323	285	183	14	3,035	37	66	0
2月	1,109	1,283	182	218	10	2,802	53	34	1
3月	1,359	1,394	216	214	24	3,207	73	42	0
合計	14,396	17,123	2,734	2,457	247	36,957	707	450	22

ウ 貸出利用人数 (単位：人)

月	貸出利用人数			登録者数
	一般	児童	計	
4月	659	99	758	16
5月	611	121	732	15
6月	624	116	740	19
7月	709	196	905	72
8月	620	200	820	15
9月	654	105	759	20
10月	662	138	800	18
11月	596	97	693	21
12月	388	68	456	8
1月	598	97	695	8
2月	566	92	658	10
3月	649	107	756	10
合計	7,336	1,436	8,772	232

④ 図書室蔵書構成

分類	冊数等 (冊)	構成比 (%)	分類	冊数等 (冊)	構成比 (%)	
図書蔵書合計	86,507	100.00	9 文学	23,840	27.56	
一 般 書			再 掲	B 文 庫	1,279	—
0 総記	3,378	3.90		R 参考図書	3,332	—
1 宗教・哲学	2,437	2.82		L 郷土資料	4,345	—
2 歴史	7,745	8.95		ST 点字本等	446	—
3 社会科学	11,263	13.02		小計	65,721	75.97
4 自然科学	4,428	5.12	児 童 図 書			
5 技術・工学	4,644	5.37	児童書	13,743	15.89	
6 産業	2,207	2.55	絵本	7,043	8.14	
7 芸術・体育	5,048	5.84	参考図書(再掲)	105	—	
8 言語	731	0.84	小計	20,786	24.03	
視聴覚資料 (紙芝居 1,206 組、ビデオ 1,662 本、CD 2,567 枚、カセット 859 本、DVD 508 枚)						

⑤ 雑誌・新聞一覧表

雑誌 57誌		
週刊新潮 (週)	東海じゃらん (月)	MAMOR (月)
週刊東洋経済 (週)	趣味の園芸 (月)	メンズクラブ (月)
週刊朝日 (週)	小説現代 (月)	モア (月)
サンデー毎日 (週)	小説新潮 (月)	LEE (月)
アニメディア (月)	スクリーン (月)	山と溪谷 (月)
VERY (月)	すてきにハンドメイド (月)	ゆうゆう (月)
エアライン (月)	正論 (月)	歴史街道 (月)
ESSE (月)	壮快 (月)	オレンジページ (月2回)
オール讀物 (月)	たくさんのふしぎ (月)	クロワッサン (月2回)
かがくのとも (月)	短歌研究 (月)	Sports Graphic Number (月2回)
家庭画報 (月)	中央公論 (月)	プレジデント (月2回)
きょうの健康 (月)	Discover Japan (月)	美しいキモノ (年4回)
きょうの料理 (月)	鉄道ファン (月)	会社四季報 (年4回)
芸術新潮 (月)	俳句 (月)	マート (年4回)
航空ファン (月)	Piano (月)	暮しの手帖 (隔月)
ゴルフダイジェスト (月)	日経PC21 (月)	住まいの設計 (隔月)
碁ワールド (月)	ひよこクラブ (月)	一枚の絵 (隔月)
サライ (月)	武道 (月)	
JTB時刻表 (月)	婦人公論 (月)	
自家用車 (月)	文藝春秋 (月)	
新聞 9紙		
中日新聞 (朝・夕)	朝日新聞 (朝・夕)	毎日新聞 (朝・夕)
読売新聞 (朝)	中日スポーツ (朝)	毎日小学生新聞
日本経済新聞 (朝・夕)	教育新聞	官報

⑥ 子ども読書活動推進委員会

・構成員 豊山町小中学校の図書館教育担当教員4名、町図書室担当職員2名

ア 委員会の開催状況

回数	月/日	場所	内容
第1回	8/17(水)	豊山中学校 図書室	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度子ども読書活動推進計画(第3次)の評価等について 令和3年度子ども読書活動推進計画(第3次)の実績について 今後のスケジュールについて
第2回	10/11(火)	社会教育センター 選手審判控室	<ul style="list-style-type: none"> 秋の読書週間における各学校の取り組み内容について 図書室資料貸出し利用カードの配布実績について 今後のスケジュールについて
第3回	1/31(火)	志水小学校 図書室	<ul style="list-style-type: none"> 秋の読書週間に実施した取組の報告について 令和4年度子ども読書活動推進計画(第3次)の評価依頼について 令和4年度子ども読書活動推進計画(第3次)の実績について 今後のスケジュールについて

イ 子ども読書活動推進計画

計画名	期間	年数
子ども読書活動推進計画(第1次)	平成23年度~平成27年度	5年間
子ども読書活動推進計画(第2次)	平成28年度~令和2年度	5年間
子ども読書活動推進計画(第3次)	令和3年度~令和7年度	5年間

<まとめ>

国や県のガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、図書室運営を行った。6月に名古屋空港・名古屋城北ロータリークラブより絵本100冊の寄贈を受けたことにより、幼児・児童向けの絵本コーナーの充実を図ることができた。また、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校との連絡会議の開催、書窓の定期発行を行っている。今後も引き続き、既存の特設コーナーをより充実させる等、貸出冊数を増やすための取り組みを行う。

(3) 学習等供用施設維持管理事業

① 施設概要

名称	住所	電話	完成年月日
東部学習等供用施設	豊場字諏訪261	28-3171	平成16. 2. 27
新栄学習等供用施設	豊場字新栄64	28-0016	平成17. 10. 28
富士学習等供用施設	豊場字下戸51	28-3802	平成15. 3. 20

② 利用状況

上段・利用件数 下段・利用人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東 部	件	122	148	132	139	107	126	139	139	112	108	130	151	1,553
	人	755	842	796	837	637	671	813	827	701	679	794	901	9,253
新 栄	件	123	105	110	111	111	111	108	118	122	122	140	137	1,418
	人	916	775	937	792	875	1,016	795	781	818	778	857	979	10,319
富 士	件	86	87	96	86	86	74	88	82	77	78	77	97	1,014
	人	1,200	1,193	1,203	1,108	898	1,002	1,260	1,258	1,181	1,178	1,312	1,534	14,327
合 計	件	331	340	338	336	304	311	335	339	311	308	347	385	3,985
	人	2,871	2,810	2,936	2,737	2,410	2,689	2,868	2,866	2,700	2,635	2,963	3,414	33,899

③ 指定管理

学習等供用施設の管理業務を効果的かつ効率的に行うため、平成19年度から指定管理者制度を導入している。

	期間	年数	指定管理者
第1期	平成19年度～平成21年度	3年間	公益社団法人豊山町シルバー人材センター
第2期	平成22年度～平成26年度	5年間	公益社団法人豊山町シルバー人材センター
第3期	平成27年度～令和元年度	5年間	公益社団法人豊山町シルバー人材センター
第4期	令和2年度～令和6年度	5年間	公益社団法人豊山町シルバー人材センター

ア 指定管理者会議

回数	月/日	場所	内容
第1回	5/25(水)	役場 会議室3	・令和3年度事業報告について ・学習等供用施設運営管理上の問題点について
第2回	9/21(水)	役場 会議室2	・学習等供用施設運営管理の進捗状況について ・学習等供用施設運営管理上の問題点について ・指定管理委託料について
第3回	12/21(水)	役場 会議室2	・学習等供用施設運営管理の進捗状況について ・学習等供用施設運営管理上の問題点について
第4回	3/7(火)	役場 会議室3	・学習等供用施設運営管理の進捗状況について ・学習等供用施設運営管理上の問題点について ・令和5年度協定書について

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策として、国や県のガイドラインに沿った対応を徹底し、事業を継続した。3施設合計の利用件数は、令和3年度は3,883件だったが、令和4年度は3,985件と前年度より増加した。

利用者数の増加、利用サービスの向上のため、指定管理者との打ち合わせ会の他、随時、情報交換を行い、連携を図ることが必要である。

Ⅶ 基本目標2「家庭教育支援の充実」に関する事業報告

基本目標2で目指す将来の姿

親子の対話やしつけなど家庭での親の役割が適切に発揮され、家族のふれあいが深まっています。また、学校と家庭、地域が一体となって子育ての支援や家庭教育を進めています。

1 家庭の教育力向上の支援

子育て家庭が抱える不安や悩みは多様化・複雑化しており、変化への対応が求められています。また、家庭教育相談の機会が十分に活用されていないため改善が必要となっています。

このため、乳幼児や親子を対象とした交流や情報交換の機会を拡充するとともに、周知方法を改善し子育て世帯の参加を促します。また、子育て世帯のニーズを踏まえ、子育てや家庭教育に関する講演会を開催します。

(1) 家族ふれあい事業

① 乳幼児学級

テーマ	子育てする自分をほめよう ～子どもの心と向き合って～	場所	しいの木児童センター・ひまわり児童館・さざんか児童館	
		対象・定員	乳幼児を持つ保護者	
時間	午前10時～午前11時	申込者数	—	
月/日	プログラム	講師	参加者数	
7/7(木)	親と子をつなぐお話の世界	愛知文教女子短期大学 真下 あさみ	3組 7人	
11/29(火)	おもちゃの効果と選び方	愛知文教女子短期大学 赤塚 徳子	2組 4人	
3/6(月)	手作りおもちゃで遊ぶ子育て時間の楽しみ方	愛知文教女子短期大学 伊藤 久美子	5組 9人	

② 家族ふれあい講座

テーマ	親子ドローン教室	場所	なごのキャンパス
時間	午前8時45分～午後0時15分	定員	10組
		申込者数	9組18人
月/日	プログラム	講師	参加人数
12/10(土)	親子ドローン教室	株式会社DSA 代表取締役 梅原 丈嗣	9組18人

③ 家族芸術劇場

- ・日時 6月4日(土) 午前10時の部 入場者数90人
午後2時の部 入場者数90人
- ・場所 社会教育センター ホール
- ・内容 劇団うりんこ きみがしらないひみつの三人

④ 家族ふれあいコンサート

- ・ 5月30日（月） ぴよぴよコンサート「マリンバ、ピアノ」
しいの木児童センター
参加者 8組18人
- ・ 9月 5日（月） ぴよぴよコンサート「ヴァイオリン、チェロ、ギター、ピアノ」
ひまわり児童館
参加者 10組20人
- ・ 1月26日（木） ぴよぴよコンサート「フルート、インディアンフルート、
グランドハーブ、コントラバス」
さざんか児童館
参加者 12組26人

<まとめ>

家族芸術劇場など、各種ガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策を講じながら開催した。

家族ふれあいコンサートは、お子さんと保護者が一緒になって楽しめるミニコンサートを提供し、子育て中の母親のリフレッシュ、子どもたちの情操発達の醸成を図った。

乳幼児学級は、子育てに役立つ講演会を行い、若い母親たちに家庭教育の重要性を訴えることができた。ただし、年々参加者が減っているため、周知方法について検討が必要である。

(2) 家庭教育講演会事業

① 家庭教育講演会

家庭教育の必要性に鑑み、専門家による参加型の専門的かつ実践的な講演会を児童・生徒の保護者及び家庭教育関係者を対象に開催している。

- ・ 日時 1月21日（土） 午後2時30分～午後3時30分
- ・ 場所 社会教育センター 視聴覚室
- ・ 内容 演題 「青少年のネット安全・安心講座」
講師 ネットモラル塾講師 杉本 友美 氏
- ・ 対象 小中学校のPTA、保育園の保護者、家庭教育関係者
- ・ 参加者 27人

② 家庭教育相談

開催日時	4/20、5/18、6/1、7/20、8/17、9/21、10/19、11/16、12/7、1/18、2/15、 3/15 午後1時～午後3時
相談者数	1人
会場	役場 会議室3

<まとめ>

家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催した。

令和4年度は、愛知県民文化局県民生活部社会活動推進課の事業である「青少年のネット・安心講座～みんなのネットモラル塾～」を活用し、保護者と子どもが正しい情報モラルを身に付けることのできる内容で、ネットモラル塾の杉本友美氏に講義してもらった。

今後は、事務局が想定した「本当に講演を聞いてほしい層」に参加してもらうための方法を考える必要がある。

2 地域の教育力向上への支援

放課後子ども教室事業については、令和4年度から生活福祉部子ども応援課に移管した。

「わくわくくらぶ」は、基本目標4「スポーツの充実」の「1 スポーツに関わる機会の創出」P46を参照。

3 子どもの豊かな心を育む学習支援

スポーツ少年団や子ども会の活動が活発に行われ、青少年育成会議など地域で子どもの健全な育成を見守り、支援する体制がつくられています。

この体制を充実させるため、青少年リーダーの発掘、養成を支援するとともに、スポーツ少年団や子ども会の活性化、青少年健全育成のための諸活動の充実と連携に努め、子育てに関わる部局と相互に情報の共有・連携を深めます。

(1) 青少年育成団体活動費助成事業

① スポーツ少年団（昭和47年設立）

ア スポーツ少年団本部委員会の委員構成

役職	氏名	所属
本部長	戸田 久晶	体育協会会長
副本部長	坪井 純一	体育協会副会長
監事	永末 猛	野球指導者代表
監事	土田 肇	空手指導者代表
委員	松田 祐一	サッカー指導者代表
委員	渡辺 登美子	卓球指導者代表
委員	松元 愛	バレーボール指導者代表
委員	後藤 哲也	剣道指導者代表
委員	伊藤 桜	空手育成会代表
委員	関 恵里佐	卓球育成会代表
委員	石原 友紀	野球育成会代表
委員	植島 江美	サッカー育成会代表

イ 単位団（活動種目）

種目	対象	場所	活動日	登録人数
空手	1年生以上(男女)	志水小体育館	毎週土曜日	20人
卓球	1年生以上(男女)	志水小体育館	毎週日曜日	16人
バレーボール	1年生以上(男女)	新栄小体育館	毎週日曜日	35人
野球	1年生以上(男女)	志水小運動場	毎週日曜日	70人
サッカー	1年生以上(男女)	豊山小運動場	毎週日曜日	54人
剣道	1年生以上(男女)	豊山小講堂	毎週日曜日	7人
合計		6種目		202人

ウ 登録指導者

団名	氏名	備考	団名	氏名	備考
空手	土田 肇	指導者長	野球	三輪 芳久	
	河村 永治			川西 和寿	
	土田 裕一郎			河村 倫明	
	坪井 敏彦			大隅 雄介	
	南藤 良旭			風早 薫	
	渡辺 誠也			坪井 一弘	
卓球	渡辺 登美子	指導者長		小塚 和宣	
	橋本 節子			加藤 貴司	
	西脇 愛子			坂口 和智	
	川崎 ひろ子			保田 星輝	
	伊丹 智子		サッカー	松田 祐一	指導者長
高木 菜々子		坪井 純一			
バレーボール	松元 愛	指導者長		小川 淳之	
	岡本 智史			石原 和義	
	坪井 歩			市村 彦幸	
野球	永末 猛	指導者長		安藤 敦	
	川村 武			胸元 公平	
	伊藤 邁			伊藤 銑	
	川合 いつ子			植島 拓也	
	永井 良雄			早瀬 真司	
	山崎 利彦		高橋 亮太		
	森川 幸二		剣道	後藤 哲也	指導者長
	田端 一輝			河合 晴美	
	森元 秀典			井上 宜昌	
	大坪 正和			成瀬 和憲	
	岡村 崇宏			秋草 史宣	

エ 本部委員会の開催

回数	月/日	場所	内容
第1回	書面開催	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算報告について ・役員の改選について ・令和4年度事業計画(案)について ・令和4年度予算(案)について

オ 指導者長会

回数	月/日	場所	内容
第1回	5/11 (水)	社会教育センター 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告・決算について ・令和4年度事業計画・予算(案)について ・令和4年度愛日地区スポーツ少年大会について
第2回	5/25 (水) 中止	社会教育センター 選手審判控室	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動計画(素案)について ・町民体育大会の競技について
臨時	6/1 (水)	社会教育センター 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動計画(素案)について ・町民体育大会の競技について

第3回	9 / 7 (水)	役場 会議室3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外活動について ・ 第2回空缶拾い清掃奉仕活動・運動適性テスト(素案)について ・ 合同新春交流会(素案)について
臨時	10 / 5 (水)	役場 会議室3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外活動について ・ 新春交流会について
第4回	1 / 5 (木)	役場 会議室3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業報告について ・ 令和5年度事業計画(案)について ・ 令和5年度新入団員募集・入団式(案)について ・ 第1回空き缶拾い清掃奉仕活動及び運動適性テスト(案)について

カ 指導者協議会

回数	月/日	場所	内容
第1回	6 / 1 (水) 中止	社会教育センター 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外活動計画(案)について
第2回	10 / 5 (水) 中止	社会教育センター 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外活動の反省及び来年度の野外活動計画(案)について ・ 町民体育大会の反省について ・ 第2回空缶拾い清掃奉仕活動・運動適性テスト(案)について ・ 合同新春交流会(案)について
第3回	1 / 11 (水) 中止	社会教育センター 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業報告について ・ 令和5年度事業計画(案)について ・ 令和5年度新入団員募集・入団式(案)について ・ 令和5年度第1回空缶拾い清掃奉仕活動・運動適正テスト(案)について

キ 主な事業

月/日	事業名	場所	内容
4 / 3 (日) 中止	令和4年度入団式	社会教育センター ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入団者・保護者・来賓を迎え式典を実施 ・ 救命講習指導
5 / 15 (日) 中止	第1回空缶拾い 清掃奉仕活動及び 運動適性テスト	志水小学校 運動場及び体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全団員と指導者による道路・側溝などに散乱した空缶等を拾う町内美化活動の実施 ・ スポーツ少年団規定の運動適性テストの実施
7 / 16 (土) ~ 7 / 18 (月) 中止	野外活動	岐阜県関市上之保 奥山キャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団員・指導者で2泊3日の野外活動の実施、関市上之保スポーツ少年団との交流
8 / 1 (日) ~ 8月末頃	愛日地区競技大会	空手 清須市 卓球 春日井市 サッカー 豊山町 野球 瀬戸市 剣道 春日井市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東尾張支部愛日地区大会種目別競技大会に参加
9 / 19 (月・祝) 中止	町民体育大会 練習会	豊山小学校運動場 または講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民体育大会に関する入場行進及び競技の練習

10/2(日) 中止	町民体育大会	豊山グランド	・参加と協力
10/16(日) 中止	第2回空缶拾い 清掃奉仕活動及び 運動適性テスト	豊山小学校 運動場及び体育館	・全団員と指導者による道路・側溝などに散乱した空缶等を拾う町内美化活動の実施 ・スポーツ少年団規定の運動適性テストの実施
1/8(日)	新春交流会	豊山グランド	・関市上之保地区スポーツ少年団を招き、レクリエーション活動や昼食会を通して、団員及び指導者間の交流を図る
3/5(日)	とよやまエアポートビューマラソン	豊山町青山地内	・参加と協力

ク 登録団員の推移

年	団数	団員数	空手	卓球	バレー	野球	サッカー	剣道
昭和47年	4団	117人						
48年	5団	269人						
59年	6団	694人	220人	116人	49人	115人	182人	12人
平成元年	6団	431人	151人	63人	22人	101人	76人	18人
6年	6団	378人	153人	25人	48人	32人	103人	17人
11年	6団	319人	140人	40人	31人	56人	36人	16人
16年	6団	328人	163人	38人	15人	50人	45人	17人
21年	6団	331人	109人	33人	33人	100人	47人	9人
22年	6団	330人	97人	28人	37人	99人	60人	9人
23年	6団	290人	86人	23人	28人	72人	71人	10人
24年	6団	266人	78人	24人	33人	57人	62人	12人
25年	6団	270人	90人	27人	31人	59人	46人	17人
26年	6団	263人	76人	30人	29人	59人	49人	20人
27年	6団	246人	58人	30人	24人	63人	55人	16人
28年	6団	246人	63人	28人	16人	59人	70人	10人
29年	6団	239人	51人	43人	7人	65人	63人	10人
30年	6団	233人	28人	53人	11人	71人	61人	9人
令和元年	6団	232人	29人	47人	12人	75人	59人	10人
2年	6団	218人	28人	37人	19人	59人	66人	9人
3年	6団	215人	24人	25人	24人	79人	54人	9人
4年	6団	202人	20人	16人	35人	70人	54人	7人

<まとめ>

青少年健全育成の推進を目的に活動しているスポーツ少年団に対して活動費の助成を行った。
また、補助金の趣旨に基づき適正に執行されるよう指導した。
今後も引き続き支援するとともに、事業費補助金として、明確な用途のもと適切に執行されているか検証する必要がある。

(2) 青少年生活指導事業

① 県青少年健全育成県民会議の主唱する県民運動を通じた育成指導事業

ア 事業の活動経過

21世紀を担う青少年が心身ともにたくましく、健やかに成長することを願い、豊山町青少年育成会議に所属する青少年育成団体との活動連携により、愛知県青少年健全育成県民会議の主唱する5つの県民運動への積極的な参加、また、それぞれの青少年育成団体の独自活動を中心に、青少年の健全な育成のための環境整備及び非行防止活動を行う。

イ 県民運動への参加

- ・「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動（夏期）」

(期間) 7月 1日(金)～8月31日(水)

7月15日(金) 合同街頭指導(少年補導委員・学校・PTA)

8月22日(月) 合同街頭指導(保育園父母の会・学校・PTA)

※7月15日アピタ名古屋空港店前、8月22日ヨシヅヤ豊山テラス前での啓発活動(啓発チラシ入ポケットティッシュの配布)

- ・「青少年によい本をすすめる県民運動」

(期間) 10月1日(土)～10月31日(月)

- ・「子ども・若者育成支援県民運動」

スローガン「育てよう 自分に勝てる子 負けない子」

(期間) 11月1日(火)～11月30日(水)

※期間中、社会教育センター・役場にポスター掲示

- ・「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動（冬期）」

(期間) 12月20日(火)～1月10日(火)

12月22日(木) 合同街頭啓発(少年補導委員・学校・PTA)

1月10日(火) 合同街頭啓発(保育園父母の会・学校・PTA)

※12月22日アピタ名古屋空港店前、1月10日ヨシヅヤ豊山テラス前での啓発活動(啓発チラシ入ポケットティッシュの配布)

- ・「家庭の日県民運動」

(期間) 2月 1日(水)～2月28日(火)

1月21日(土) 家庭教育講演会

② 青少年育成会議における育成指導事業

ア 豊山町青少年育成会議の開催

回数	月/日	場所	内容
第1回	7 / 4 (月)	役場 会議室 3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度豊山町青少年会議事業報告について ・令和4年度青少年健全育成巡回指導(夏季・冬季パトロール)事業計画について(案) ・令和4年度各団体による青少年育成活動事業計画について(案) ・啓発メッセージについて(青少年非行防止啓発活動事業)

イ 青少年健全育成会議への賛同団体（順不同）

社会福祉協議会、民生委員協議会、少年補導委員、保護司協議会、更生保護女性会、子ども会連絡協議会、防犯協会、保育園父母の会、小中学校生徒指導推進協議会（豊山中学校・同PTA、豊山小学校・同PTA、新栄小学校・同PTA、志水小学校・同PTA）豊山自主パトロール隊、スポーツ少年団

ウ 青少年育成巡回指導事業

夏季と冬季に各小中学校、公共施設、青塚山古墳、八剣神社、アピタ名古屋空港店、神明公園、コンビニ等を巡回指導した。また、「とよやまDEないと」開催時の巡回指導も実施した。

- ・夏季巡回指導 7/25, 7/26, 8/23, 8/26, 8/27 の計5回実施（延べ19人参加）
- ・冬季巡回指導 1/11, 1/12 の計2回実施（延べ3人参加）

③ そのほかの青少年育成指導団体の活動

ア 小中学校生徒指導推進協議会（町教育委員会交付金事業）

各小中学校及びPTAで構成される小中学校生徒指導推進協議会（会長：豊山中学校長）では、生徒指導の具体化を図るため、次の活動が実施されている。

・小中学校生徒指導推進協議会の委員構成

学校名等	氏名	職名
教育委員会	北川 昌宏	教育長
	安藤 憲司	事務局長
	栗山 直樹	生涯学習課長
豊山小学校	中川 命	PTA副会長
	千田 秀樹	校長
	池原 拓	生徒指導主任
新栄小学校	西尾 彰子	PTA副会長
	松永 千鶴	校長
	櫻井 利家	生徒指導主任
志水小学校	太田 真理子	PTA副会長
	近藤 良江	校長
	藤井 良太	生徒指導主任
豊山中学校	木野 太一	PTA会長
	篠田 弘男	校長（会長）
	田中 裕樹	教務主任
	中川 真介	生徒指導主事

・総会・会議

月/日	場所	内容
6/20（月）	豊山中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年年度事業報告・決算報告 ・令和4年度事業推進計画・予算案の審議

・事業報告

月/日	事業内容
6月下旬	・生徒指導・非行防止の標語募集 (各学校で児童生徒一人ずつ標語を書く。)
6/30(木)	・標語の集約(代表作品を各校2点選出)
7月中旬	・「夏休みの生活について」配布
7/21(木)	・「夏休みの生活の10ポイント」配布
7月下旬～ 8月下旬	・夏季街頭補導(教員とPTAによる夏季街頭指導を実施)
7月下旬～ 8月上旬	・非行防止・交通安全の「葉」「立て看板」配布
9月上旬	・標語採用児童生徒へ記念品配布
12/13(火)	・教育後援会「マナー講座」
12月中旬	・「冬休みの生活について」配布
12月下旬～ 1月上旬	・冬季街頭補導 (教員とPTAによる冬季街頭指導を実施。)
3月下旬	・「春休みの生活について」配布
4月～3月	・登校指導(毎朝、校門にて) ・下校指導(毎日常下校時、校門にて) ・町内パトロール(他校生の来校、不審者情報、地域からの通報が入った時など、町内の巡回パトロールを行う。)

イ 少年補導委員による少年補導パトロール

毎月第1木曜日(7・8・12・1月は除く) 神明公園、志水ふれあい広場、富士社、八所神社、八剣神社などを中心に、地域巡回、青少年への声かけを実施した。

ウ 豊山町スポーツ少年団の青少年育成活動

スポーツ少年団では、スポーツを通じた青少年健全育成活動が実施された。例年実施されている空き缶・ゴミ拾いの清掃奉仕活動、他地域スポーツ少年団との交流活動、野外体験活動などは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とされた。

<まとめ>

青少年育成会議によるアピタ名古屋空港店、ヨシヅヤ豊山テラスでの合同街頭指導や町内の巡回指導がほぼ定着・浸透してきている。巡回指導では子どもたちが集まりそうな神明公園、コンビニ、などを中心に巡回することにより非行防止の効果があつた。

令和4年度は、民法の改正に伴い令和4年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたことによる契約トラブルを未然に防ぐため、啓発チラシ入りのティッシュを配布し、注意喚起を行った。

また、今後は、既存の方法を維持しつつも、青少年の健全育成により効果的な方法を模索する必要があり、会議を通じて議論していく。

Ⅷ 基本目標3「芸術・文化の充実」に関する事業報告

基本目標3で目指す将来の姿

すべての町民が芸術・文化活動に親しみ、町民の創造性が育まれ、地域社会に潤いがもたらされています。また、地域の伝統・文化を大切にし、継承する意識が醸成されています。

1 芸術・文化活動の推進

町民の芸術・文化活動は町民自らが自由に、あらゆる場所、あらゆる機会を利用して行われる必要があります。また、文化振興事業の充実を図るとともに、芸術・文化活動などを発表する機会・場所を拡充する必要があります。

このため、文化振興団体や芸術・文化活動グループなどと協力して町民の芸術・文化活動を支援し、活動成果を発表する場の充実を図ります。

また、文化振興事業やお昼のときめきコンサートをはじめとした既存事業の充実や、芸術団体との連携により、町民が芸術・文化に触れる機会を提供します。

(1) 文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業

① 文化振興事業

- ・ 日時 2月26日(日)
- ・ 場所 社会教育センター ホール
- ・ 内容 豊山音楽の日
 公演①：豊山中学校吹奏楽部、豊山ウインドオーケストラ
 公演②：名古屋フィルハーモニー交響楽団1部
 公演③：名古屋フィルハーモニー交響楽団2部
- ・ 入場者 公演①196人、公演②228人、公演③158人
- ・ 主催 文化振興事業実行委員会(10人)
- ・ 会議 11月4日(金)、1月19日(木)、3月23日(木)の全3回開催

② お昼のときめきコンサート

日時	内容/出演者	入場者
第1回 5/18(水) 午後0時15分~午後1時	「お昼のときめきコンサート 5月」 演奏：佐藤 光(ピアノ) 竹之内 奏(チェロ)	41人
第2回 8/10(水) 午後0時15分~午後1時	「お昼のときめきコンサート 8月」 演奏：カズトレインサクスカルテット	64人
第3回 11/9(水) 午後0時15分~午後1時	「お昼のときめきコンサート 11月」 演奏：金田 彩雅(ヴァイオリン) 金田 紗希里(ピアノ)	39人
第4回 2/8(水) 午後0時15分~午後1時	「お昼のときめきコンサート 2月」 演奏：斉藤 麻記(ソプラノ) 重左 竜二(ピアノ)	42人



文化振興事業



お屋のときめきコンサート

<まとめ>

文化振興事業は、町制施行 50 周年を記念して「豊山音楽の日」と銘打ち名古屋フィルハーモニー交響楽団、豊山中学校吹奏楽部、豊山ウインドオーケストラがそれぞれ演奏を行った。今後は、令和5年度以降にどのような形で「豊山音楽の日」を続けていくことができるか検討する必要がある。

お屋のときめきコンサートは、全4回、感染対策を講じた上で、アンケートで高い要望があったジャズコンサートやドビュッシー生誕 160 周年コンサートなど工夫を凝らしながら、町民が気軽に文化・芸術をふれることができる貴重な機会を提供することができた。今後は、入場者アンケートの意見を参考に、マンネリ化しないための新しい試みを実施していく必要がある。

(2) 芸術・文化団体への支援事業

① 豊山町文化協会 (昭和48年設立)

ア 運営役員体制

役職	氏名	役職	氏名
会長	安藤 定雄	会計	安藤 順次
副会長	井上 勝美		坪井 雅仁
副会長(事務局長)	奥田 和代	会計監査	水谷 美智子
書記	柴田 扶美子 坪井 雅仁		安藤 彰敏
		幹事	尾野 康雄
		顧問	安藤 正彦
			安藤 敏夫

イ 主な事業内容

・総会、役員会、理事会など運営機関の開催状況

月/日	会議名	場所
4 / 8 (金)	役員会	社会教育センター
4 / 16 (土)	理事会	社会教育センター
5 / 14 (土)	総会	社会教育センター
6 / 17 (金)	役員会	社会教育センター
6 / 25 (土)	理事会	社会教育センター

7/22 (金)	役員会	社会教育センター
7/29 (金)	編集会議	社会教育センター
9/9 (金)	役員会、編集会議	社会教育センター
9/17 (土)	理事会	社会教育センター
9/24 (土)	理事一般団体個人会議	社会教育センター
9/30 (金)	編集会議	社会教育センター
10/14 (金)	編集会議	社会教育センター
11/18 (金)	編集会議	社会教育センター
12/9 (金)	役員会	社会教育センター
1/6 (金)	役員会	社会教育センター
1/18 (水)	編集会議	社会教育センター
1/25 (水)	編集会議	社会教育センター
1/27 (金)	役員会	社会教育センター
2/1 (水)	編集会議	社会教育センター
2/10 (金)	編集会議	社会教育センター
2/17 (金)	役員会	社会教育センター
3/1 (水)	編集会議	社会教育センター
3/24 (金)	役員会	社会教育センター

・各種事業

月/日	事業内容	場所
5/14 (土)	総会	社会教育センター
5/19 (木) ~ 6/7 (火)	ミニ文化展 (写真クラブ)	名古屋空港ビル3Fギャラリー
9/7 (水) ~ 9/27 (火)	ミニ文化展 (俳句クラブ)	名古屋空港ビル3Fギャラリー
10/7 (金)	研修会	北国街道と竹生島
10/7 (金) ~ 10/27 (木)	ミニ文化展 (俳句クラブ)	名古屋空港ビル3Fギャラリー
11/12 (土) ~ 11/13 (日)	文化展・芸能発表会	社会教育センター
12/7 (水)	ミニ文化展 (絵画クラブ)	名古屋空港ビル3Fギャラリー
1/25 (水) ~ 1/27 (金)	ミニ文化展 (小品盆栽 季風会)	名古屋空港ビル1Fロビー
2/12 (日)	第26回文化ふおーらむ	社会教育センター
3/26 (日)	「楓賀」25周年記念公演	社会教育センター
3/31 (金)	文化協会50周年記念誌発行	

・県文化協会連合会関係事業

月/日	会議名	場所
4/8 (金)	東尾張連絡協議会	日進市民会館
5/31 (火)	理事会 (総会)	愛知県生涯学習推進センター
7/8 (金)	東尾張支部芸能大会第1回 打ち合せ会	東郷町民会館
9/2 (金)	美術展事務処理委員会	愛知県生涯学習推進センター
10/7 (金)	東尾張支部芸能大会第1回 打ち合せ会	東郷町民会館
10/13 (木)	愛知県民茶会	西尾市文化会館他
11/26 (土)	東尾張支部芸能大会リハー サル (楓賀)	東郷町民会館

11/27(日)	東尾張支部芸能大会(楓賀)	東郷町民会館
1/27(金)	東尾張支部芸能大会第1回 打ち合せ会	東郷町民会館
2/21(火) ~ 2/26(日)	第47回県文連美術展	県美術館
3/22(水)	正副会長会 県文連美術展実行委員会	愛知県生涯学習推進センター

ウ 加盟団体 (25クラブ、257人)

No.	クラブ名	理事	活動日		備考
		氏名	曜日・時間	場所	
1	豊山 木遣保存会	小出 征美	毎週(火) 午後7時30分~ 午後9時30分	東部学習等供用 施設	芸能部
2	豊山 民謡クラブ	星野 敬一	毎週(土) 午後1時~午後4時00分	総合福祉センター 南館ひまわり	芸能部
3	新舞踊の会	安藤 賀子	毎週(木) 午後1時30分~午後3時	さかえ荘	芸能部
4	豊山 太鼓研究会	尾野 康雄	毎週(月・火) 午後7時30分~午後9時	豊山中学校武道場	芸能部
5	神楽保存会	熊沢 直紀	毎週(木) 午後7時30分~午後9時	東部学習等供用 施設	芸能部
6	新舞踊 れんげ会	佐藤 多津子	毎週第1・3(月) 午後7時30分~ 午後9時30分	東部学習等供用 施設	芸能部
7	尾張豊山 太鼓	祖父江 安子	毎週(水・日) 午後6時~午後9時	社会教育センター	芸能部
8	豊謡会	安藤 彰敏	毎月第2・4(土) 午後1時~午後5時	総合福祉センター 南館ひまわり	芸能部
9	楓 賀	坪井 万里子	毎週(木・土) 午後6時~午後9時	社会教育センター	芸能部
10	詩吟教室	尾内 俊雄	毎週(月) 午後7時~午後8時 毎週(火) 午後1時~午後3時	東部学習等供用 施設 喜惣治 JA	芸能部
11	豊山町よさ こいチーム 「仁」	寺村 照子	毎週(水) 午後7時30分~ 午後9時30分	東部学習等供用 施設	芸能部
12	剣詩舞 富士支部	河村 みさを	第1・3(水) 午後4時~午後6時	新栄学習等供用 施設	芸能部
13	照明クラブ	戸田 久晶	特定日なし		芸能部
14	Ciel Symphonic Brass	苅谷 由佳	毎週(火)午後6時~ 午後10時 毎週(土)9時~正午	南館ひまわり	芸能部
15	陶芸クラブ	岡島 麻純	毎月第1・2・3・4(火) 午後1時~午後5時	社会教育センター	文化部

16	豊山俳句 クラブ	青山 智子	毎月第2(土) 午後1時30分～ 午後3時30分	東部学習等供用 施設	文化部
17	囲碁・将棋 クラブ	河合 一整	囲碁・月2回 午後2時～午後5時 将棋・毎週(土) 午前11時～正午	東部学習等供用 施設	文化部
18	華道真豊会	鈴木 英子	毎月第2・4(木)・毎週(日) 午前9時～午前11時	東部学習等供用 施設 伊藤宅	文化部
19	茶道I 豊好会	伊藤 千歳	毎月第2・4(木) 午前9時～午後1時	社会教育センター	文化部
20	絵画クラブ	坪井 春美	毎月第3(日) 午後1時～午後5時	社会教育センター	文化部
21	編物手芸 スクール	関谷 房恵	毎週(月・金) 午前10時～正午 毎月第2・4(土) 午後1時30分～ 午後3時30分	関谷宅	文化部
22	宗美会	鈴木 征美	毎月第2・4(月) 午前9時～午前11時	鈴木宅	文化部
23	豊山 写真クラブ	岡島 武彦	毎月第1(火) 午後2時	社会教育センター	文化部
24	小品盆栽 「季風会」	小出 朝男	毎月第1(土) 午後1時～午後4時	社会教育センター	文化部
25	豊山国際 交流の会	小出 正文	特定日なし		文化部

(2)小中学校PTAグループ活動

① 豊山中学校PTAサークル活動

グループ名	会員数	回数	活動場所	内容
手芸部	12人	1回	豊山中学校	本校の教諭が講師となり、カルトナーージュによる小箱を作成し、会員相互の親睦を図った。
園芸部	27人	1回	豊山中学校	豊山中学校の花壇に花の苗を植え、花壇を整備するとともに、会員相互の親睦を図った。
教養部	7人	1回	社会教育センター	家庭教育講演会に参加し、家庭教育についての理解を深めるとともに、会員相互の親睦を図った。

② 豊山小学校PTAサークル活動

グループ名	会員数	回数	活動場所	内容
茶道部	9人	11回	社会教育センター	講師を招いて茶道を学ぶとともに、会員相互の親睦を図った。

③ 新栄小学校PTAサークル活動

グループ名	会員数	回数	活動場所	内容
文化部	22人	1回	新栄小学校	講師を招いて寄せ植え作りを学びながら、会員相互の教養向上と親睦を図った。

④ 志水小学校PTAサークル活動

グループ名	会員数	回数	活動場所	内容
ハンドメイドの会	21人	2回	志水小学校	講師の指導により、マクラメ編みのフラワータペストリーづくり、しめ縄飾りづくりを学びながら、会員相互の教養向上と親睦を図った。
どんぐり読書会	16人	4回	志水小学校	低学年の児童に対して読み聞かせを3回、中学年以上の児童に対して読み聞かせを2回、低学年児童に対して読書劇を1回行い、教養向上と親睦を図った。

<まとめ>

文化協会と小中学校 PTA サークル（4校）に対して社会教育関係団体補助金を交付した。また、補助金の趣旨に基づき適正に執行されるよう指導した。

文化協会においては芸能発表会及び文化ふおーらむを、新型コロナウイルス対策を講じて開催した。

今後も引き続き支援するとともに、事業費補助金として、明確な用途のもと適切に執行されているか検証する必要がある。

2 文化財・郷土資料の保存・活用

文化財は後世に伝え残さなければならない地域の財産であることの理解を深めるため、文化財保護の重要性などを啓発するとともに、文化財や郷土資料を適切に保存・管理していくことが必要です。また、町の歴史や伝統を後世に引き継いでいく必要があるため、次世代を担う後継者の発掘・育成に努めます。

(1) 文化財の保存・活用事業

① 文化財保護審議会

回数	月／日	場所	内容
第1回	3 / 3 (金)	社会教育センター 研修室2	・町指定文化財天然記念物「楠」について ・令和4年度の文化財保護行政について ・令和5年度の文化財保護行政について ・生涯学習課の取り組みについて

② 指定文化財の状況

・愛知県指定文化財

区分	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者又は代表者
有形	鑄造誕生仏立像	1 軀	S29. 3. 12	豊場字木戸 76	常安寺
有形	木造地藏菩薩立像	1 軀	S32. 9. 6	青山 1227	延命寺

・豊山町指定文化財

区分	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者又は代表者
有形	葬儀絵巻	1 巻	H 5. 3. 31	青山 1227	延命寺
有形	狛犬	1 対	H 5. 3. 31	豊場字木戸 69	八所神社
有形	薬師如来坐像	1 軀	H 5. 3. 31	豊場字中之町 190	長寿寺
記念物	いちい榿	4 本	H 5. 3. 31	青山 703	河村 米光
記念物	楠	1 本	H 5. 3. 31	青山 1756	千松寺
無形	木遣	—	H 5. 3. 31	豊場字中之町 53	木遣保存会
無形	神楽	—	H17 4. 1	豊場字城屋敷 142	神楽保存会
無形	伊勢山神楽	—	H22. 4. 1	豊場字中之道 154	伊勢山神楽保存会

③ 文化財友の会

文化財研究会を前身にボランティアグループ「文化財友の会」を発足。生涯学習課の依頼に応じ、郷土資料室に係る運営の補助を行う。

・会員数 5名

- ・活動 6 / 8 (水) 郷土資料室のガイド (志水小学校3年生の社会見学)
- 7 / 29 (金) 郷土資料室企画展のキャプションづくり補助
- 9 / 16 (金) 郷土資料室に保管されている衣服の虫干し

④ 歴史講座の開催

- ・内容 歴史講座 ～平安・鎌倉時代の情報ツール「都から地方への任官情報の伝播」～
- ・期間 11月 (全2回)
- ・講師 同朋大学専任講師 (手嶋 大侑)

※詳細はP12参照

<まとめ>

文化財保護審議会を令和5年3月に開催し、令和4年度、5年度の文化財保護に関する取組や町指定文化財の「楠」の現状について現地確認し、委員に意見を求めた。また、「楠」については、令和4年12月に林委員が現地調査を行った。

年度末に文化財管理奨励交付金を県指定2件（有形2件）、町指定8件（有形3件、記念物2件、無形3件）に支払う際に、火災や盗難に関する呼びかけを行い、文化財の保存・保護に努めた。今後も、指定文化財の適正な保存管理のため、奨励交付金を継続していく必要がある。

(2) 郷土資料室の再生事業

① 企画展の開催

- テーマごとに企画展の開催 第1回：豊山今昔写真展（R4. 4/14～R4. 5/13）
第2回：戦争と平和展（R4. 8/5～R4. 9/4）
第3回：広報とよやま回顧展（R5. 2/21～R5. 3/19）

<まとめ>

テーマごとに企画展を年3回開催し、積極的な情報発信に努めた。第3回の「広報とよやま回顧展」では、50年以上にわたる「広報とよやま」の変遷をパネルで紹介し、豊山町で起こった出来事や住民生活との関係を振り返った内容で、好評を博した。

令和5年度は、「豊山町 今、考える平和2023」と銘打ち、他部署と連携し、町全体で平和について考える展示等を第1回企画展として8月に開催する予定であるが、内容について、前例踏襲とならないよう工夫する必要がある。

町制施行50周年記念事業
豊山今昔写真展
50年のあゆみ

令和4年
4.14(木) ▶ 5.13(金)

豊山町社会教育センター 2階 郷土資料室前
問合せ：豊山町教育委員会事務局生涯学習課 ☎0568-28-0396

観覧無料

豊山町郷土資料室 企画展
戦争と平和展

戦争の記憶を風化させないこと、平和の尊さを改めて認識する機会として、写真パネルなどを展示します。

令和4年
8月5日(金)～9月4日(日)

豊山町社会教育センター 2階郷土資料室 入場無料

豊山町教育委員会事務局生涯学習課 ☎0568-28-0396

豊山町郷土資料室企画展
**広報とよやま
回顧展**

「広報とよやま」で振り返る
豊山町の軌跡

豊山町
50年の物語を
次の世代へ

令和5年
2月21日(火) ▶ 3月19日(日)

豊山町社会教育センター 2F 郷土資料室
豊山町教育委員会事務局生涯学習課 ☎0568-28-0396

入場無料

IX 基本目標4「スポーツの充実」に関する事業報告

基本目標1で目指す将来の姿

子どもからシニア世代まで、生涯にわたり一人ひとりの興味やライフスタイルに応じて、様々な形でスポーツに関わりを持ち、スポーツに親しむ“生涯スポーツ社会”が形成されています。

1 スポーツに関わる機会の創出

子どもの体力・運動能力低下防止や青・壮年期の生活習慣病予防、高齢者の介護予防・健康増進など、それぞれのライフステージに応じた生涯スポーツ活動の推進が求められています。

このため、住民のニーズを把握し、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に参加できるスポーツ教室を開催します。また、個人の年齢・体力・目的にあったスポーツを指導できる人材を育成していきます。

(1) 総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業

【健康・レクリエーション】

① 幼児体操教室①（2・3歳児とその保護者）

講師	久田 剛	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	25組
時間	午前10時30分～午前11時30分	申込者数	4組
月/日	プログラム		参加人数
5/10(火)	新聞紙を使って遊んでみよう		4組
5/17(火)	家庭でも楽しめる運動をしよう		3組
5/24(火)	いろいろな動きをまねっこしてみよう		4組
6/7(火)	跳んだり跳ねたりしてみよう		4組
6/14(火)	転がってみよう		3組
7/5(火)	縄跳びを動かしてみよう		3組
7/12(火)	走ってみよう		4組
7/19(火)	フープで遊んでみよう		1組
8/23(火)	平均台を渡ってみよう		2組
8/30(火)	登って飛び下りよう		3組
9/6(火)	ボール遊びをしよう		2組
9/13(火)	マット運動・ボール遊び(大)		3組
10/4(火)	マット運動・ボール遊び(小)		2組
10/11(火)	器械運動遊び・ボール遊び(大)		3組
11/1(火)	器械運動遊び・ボール遊び(小)		2組
11/8(火)	マット運動・フープ遊び		3組
11/15(火)	マット運動・平均台遊び		3組
11/22(火)	跳び箱遊び・ならびっこ遊び		2組
12/6(火)	ボール・マット遊びまとめ		3組
12/13(火)	器械運動あそびまとめ		3組

② 幼児体操教室②（４・５歳児）

講師	久田 剛	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	30人
時間	午後3時30分～午後4時30分	申込者数	—
月／日	プログラム		参加人数
5／10（火）	マット運動 転がってみよう		8人
5／17（火）			10人
5／24（火）	ボール運動 ついたり投げたり		5人
6／ 7（火）			10人
6／14（火）	かけっこ練習 いろいろな走り方		9人
7／ 5（火）			10人
7／12（火）	鉄棒運動① ぶら下がってみよう		7人
7／19（火）			4人
8／23（火）	鉄棒運動② 回ってみよう		7人
8／30（火）			6人
9／ 6（火）	跳び箱運動① 跳び乗ってみよう		7人
9／13（火）			5人
10／ 4（火）	跳び箱運動② 馬跳びしてみよう		7人
10／11（火）			5人
11／ 1（火）	縄跳び運動① 縄を揺らしてみよう		8人
11／ 8（火）			6人
11／15（火）	縄跳び運動② 縄をまわしてみよう		7人
11／22（火）			7人
12／ 6（火）	まとめ 集団ゲームなど		6人
12／13（火）			4人

③ 児童体操教室（小学校１～３年生）

講師	久田 剛	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	30名
時間	午後4時30分～午後5時30分	申込者数	12名
月/日	プログラム		参加人数
5/10 (火)	グループづくり、基本運動		8人
5/17 (火)	基本運動、スタートダッシュ		8人
5/24 (火)	スタートダッシュ、ジグザグ走		7人
6/ 7 (火)	20mタイム測定		5人
6/14 (火)	コーナー走、バトンタッチ		7人
7/ 5 (火)	バトンリレー		8人
7/12 (火)	ボール投げ（小ボール）		9人
7/19 (火)	遠投測定		8人
8/23 (火)	キャッチボール、パス（大ボール）		7人
8/30 (火)	ドッジボール①サンドドッジ		7人
9/ 6 (火)	" ②ミニゲーム		7人
9/13 (火)	立幅跳び、走り幅跳び		7人
10/ 4 (火)	走り高跳び（ゴム跳び）		6人
10/11 (火)	マット運動（前転・後転～側転）		5人
11/ 1 (火)	鉄棒・跳び箱に挑戦		8人
11/ 8 (火)	縄跳び①前跳び・後跳び		8人
11/15 (火)	縄跳び②いろいろな跳び方		8人
11/22 (火)	縄跳び③まとめ		8人
12/ 6 (火)	ポートボール（ミニゲーム）		8人
12/13 (火)	サッカー（ミニゲーム）		7人

④ ノルディックウォーク教室

講師	スポーツ推進委員	場所	小幡緑地他
		定員	15人
時間	午前9時～正午	申込者数	15人
月/日	プログラム		参加人数
5/14 (土)	開講式・ポールの使用方法・基礎歩行		11人
6/11 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		11人
7/ 2 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		13人
9/17 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		10人
10/ 8 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		12人
11/ 5 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		11人
2/18 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		11人
3/11 (土)	前回の復習・基礎歩行・実践歩行		9人

⑤ ミニテニス教室

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	30人
時間	午後7時～午後9時	申込者数	20人
月/日	プログラム		参加人数
6/7(火)	基本を学ぶ		20人
6/14(火)	実践を体験		17人
6/21(火)	ミニ大会		20人

⑥ 子ども運動体験教室

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	50人
時間	午後7時～午後8時30分	申込者数	12人
月/日	プログラム		参加人数
5/6(金)	スポーツ鬼ごっこ、ロケットドッジボール、ミニハードル、フラフープ等		11人
5/13(金)			12人
5/20(金)			12人

⑦ ミニソフトバレーボール教室・大会

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	50人
時間	午後7時～午後9時 午前9時～正午(大会)	申込者数	50人
月/日	プログラム		参加人数
1/13(金)	開講式・基本練習(パス・サーブ)		29人
1/20(金)	応用練習(ゲーム形式)		22人
1/27(金)	大会に向けての実践練習・閉講式		50人
1/28(土)	大会		48人

⑧ ニュースポーツ教室

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	50人
時間	午後7時～午後9時	申込者数	38人
月/日	プログラム		参加人数
10/4(火)	ミニテニス、ラージボール他		24人
10/11(火)	ミニテニス、ソフトバレー他		30人
10/18(火)	ミニテニス他		29人

⑨ ユニバーサルスポーツ教室

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	50人
時間	午後7時～午後9時	申込者数	20人
月/日	プログラム		参加人数
2/7(火)	シッティングバレー、サウンドテーブルテニス、 ポッチャ他		14人
2/14(火)			13人
2/21(火)			10人

⑩ スラックライン体験教室

講師	Sustainable Action 合同会社	場所	社会教育センター アリーナ
		定員	20人
時間	午後7時～午後9時	申込者数	12人
月/日	プログラム		参加人数
11/1(火)	スラックライン体験		12人
11/8(火)	スラックライン体験		10人
11/15(火)	スラックライン体験		11人

⑪ 健康体力測定会（産業まつり内）

講師	スポーツ推進委員	場所	社会教育センター 2階ホール等
		定員	—
時間	午前9時30分～	申込者数	43人
月/日	プログラム		参加人数
10/23(日)	自分の体力年齢を知り、健康づくりに役立てる		43人

⑫ 長距離走教室（小学校以上）

第1回愛知駅伝を契機に平成19年4月から開催。

講師 とよやまJRC指導者

日時 土曜日の午前中に月1回程度(年20回開催)

会場 豊山グラウンド、豊山小学校及び新栄小学校

参加者数 23人



ユニバーサルスポーツ教室



児童体操教室（4・5歳）

⑬ わくわくくらぶ

(1) 指導者打合せ会【書面開催】

- 内容 ・ 令和3年度の参加者数について
 ・ 令和4年度の活動計画等について

(2) 活動状況（令和4年度実施状況、15種目）※は保護者等も参加できる種目

No	クラブ名	指導者名	日時	場所
1	※ バウンドテニス	バウンドテニス連盟	第2土曜日 午前9時～午前11時	社会教育センター アリーナ
2	※ チュックボール	チュックボールクラブ	第3土曜日 午前10時～正午	社会教育センター アリーナ
3	※ ミニソフトバレー	インディアカクラブ	第4土曜日 午前9時30分～午前11時30分	社会教育センター アリーナ
4	陶芸	陶芸クラブ	第1土曜日 午前9時30分～午前11時30分	社会教育センター 実習室1
5	昔のあそび	加藤 宏樹	第1土曜日 午前10時～午前11時30分	社会教育センター 研修室2
6	茶道	茶道クラブ	第2土曜日 午後1時～午後3時	社会教育センター 茶室・和室
7	※ 銭太鼓	橋本 節子	第1土曜日 午前10時～午前11時	社会教育センター 和室
8	※ あみもの	関谷 房恵	第2・4土曜日 午後1時30分～午後3時30分	新栄学習等供用施設 会議室
9	※ 三味線	岡島 千代子	第2土曜日 午前10時～午前11時30分	社会教育センター 和室
10	※ 将棋	将棋クラブ	第2・4土曜日 午前11時～正午	東部学習等供用施設 休養室
11	※ 太鼓	豊山太鼓研究会	第4土曜日 午前10時～正午	豊山中学校 柔剣道場
12	※ ソフトボール	ソフトボール協会	第2・4土曜日 午前9時～午前11時	志水小学校 運動場
13	ソフトテニス	ソフトテニスクラブ	第2・4土曜日 午前9時30分～午前11時	志水テニスコート
14	※ フラダンス	大野 純子	第3土曜日 午後1時30分～午後2時45分	新栄学習等供用施設 集会室
15	※ アレンジフラワー	松永 里菜	第2土曜日 午前10時～午前12時	社会教育センター 実習室1

(3) 参加者児童生徒数

※は保護者等も参加できる種目

(単位：人)

クラブ名	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	保護者等	合計
※ バウンドテニス	3	13	0	0	3	19
※ チェックボール	5	5	3	0	0	13
※ ミニソフトバレー	8	7	7	0	12	34
陶芸	6	2	3	0	0	11
昔のあそび	5	7	3	0	0	15
茶道	8	2	0	0	0	10
※ 銭太鼓	6	2	0	0	3	11
※ あみもの	4	1	0	2	0	7
※ 三味線	1	1	0	0	1	3
※ 将棋	2	2	2	0	1	7
※ 太鼓	5	1	5	0	2	13
※ ソフトボール	2	0	4	0	2	8
ソフトテニス	7	6	3	0	0	16
※ フラダンス	1	0	0	0	2	3
※ アレンジフラワー	4	0	1	0	5	10
合計	67	49	31	2	31	180



アレンジフラワー



三味線

<まとめ>

令和4年度から「ふれあいひろば」の名称をより親しみやすくするため「わくわくらぶ」に変更した。また、課題となっていた4、5歳児に向けたプログラムとして体操教室を開催し、総合型地域スポーツ・文化クラブが目指す「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツ・文化に親しみ、楽しむため、事業の拡充を行った。

また、子どもの居場所を一層確保するため、新たに「バスケットボール」と「吹奏楽」の2種目の追加を検討し、三菱重工名古屋のバスケットボールチーム及び豊山ウインドオーケストラの指導者としての協力により開設することができた。

今後も子どもたちのニーズの把握に努め、新たな種目の追加について考えていく必要がある。

(2) 指導者の育成支援事業

① アマチュアスポーツの振興

ア スポーツ競技全国大会等出場者激励費の支給

(単位：件)

種目	個人	団体	備考
ゴルフ	1		・ IMGA 世界ジュニアゴルフ選手権大会 ・ 第 16 回 JLPGA 全日本小学生ゴルフトーナメント
空手	1		・ 第 22 回全日本少年少女空手道選手権大会
バウンドテニス	1	1	・ 第 40 回全日本バウンドテニス選手権大会
卓球	1		・ 2023 年全日本卓球選手権大会 ・ 第 5 回全日本ラージボール卓球選手権大会
スキー	1		・ 第 47 回全日本マスターズスキー選手権大会 ・ 2023 年 FIS マスターズ世界大会

② スポーツ推進委員のスポーツ振興活動

ア 定例会（毎月第 1 月曜日）の開催状況

回数	月/日	会場	内容
第 1 回	4 / 4 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について
第 2 回	5 / 2 (月)	役場 会議室 5	・ 講座について ・ 令和 4 年度後期講座 (案) について
第 3 回	6 / 6 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 4 年度後期講座 (案) について
第 4 回	7 / 4 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 4 年度後期講座計画 (案) について
第 5 回	8 / 1 (月)	役場 会議室 3	・ ノルディックウォーク教室について ・ 健康体力測定会 (予定) について ・ 令和 4 年度後期講座計画 (案) について
第 6 回	9 / 5 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 4 年度前期講座 (案) について
第 7 回	10 / 3 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 5 年度前期講座 (案) について
第 8 回	11 / 7 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 5 年度前期講座 (案) について
第 9 回	12 / 5 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 5 年度前期講座 (案) について
第 10 回	1 / 16 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 5 年度生涯学習講座予定 (案) について
第 11 回	2 / 6 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について
第 12 回	3 / 6 (月)	役場 会議室 3	・ 講座について ・ 令和 5 年度講座予定について ・ 令和 5 年度研修会等スケジュール (案) について

イ その他の国・県・地区関係スポーツ推進委員連絡協議会研修会への参加

月/日	研修会	会場	内容
9 / 3 (土)	スポーツ推進委員愛知大会	稲永スポーツセンター	・表彰式 ・講演 演題 「高い効果を引き出すためのウォーミングアップ法・自重トレーニング法」 講師 パーソナルフィットネストレーナー 杉浦 良太氏
6 / 25 (土)	西春日井地区スポーツ推進委員研修会	豊山町社会教育センターアリーナ	・講演 演題 生涯スポーツと向き合うために～スポーツに関わる身体の調整方法～ 講師 LIFE ASSIST FITNESS 代表 尾崎 進氏
11 / 2 (水)	西春日井地区スポーツ推進委員研修会	豊山町社会教育センターアリーナ	・講演 演題 「ミニテニスについて」 講師 春日井市ミニテニス協会会長 日本ミニテニス協会理事公認指導員・上級審判員 松崎氏
2 / 3 (金)	第70回東海四県スポーツ推進委員研究大会	岡崎中央総合公園武道館	・表彰式 ・講演 演題 新しい自分と生きる～ひとつひとつ、少しずつ、夢への道のり～ 講師 プロフィギュアスケーター 鈴木 明子氏 ・事例発表 大口町、豊明市、刈谷市

ウ 生涯学習講座（スポーツ）等

- ・ノルディックウォーク教室 詳細はP 4 3 参照
- ・ミニテニス教室 詳細はP 4 4 参照
- ・子ども運動体験教室 詳細はP 4 4 参照
- ・ミニソフトバレーボール教室 詳細はP 4 4 参照
- ・ニュースポーツ教室 詳細はP 4 4 参照
- ・ユニバーサルスポーツ教室 詳細はP 4 5 参照
- ・スラックライン体験教室 詳細はP 4 5 参照
- ・健康体力測定会 詳細はP 4 5 参照

エ その他

- ・第51回町民体育大会【中止】 詳細はP 5 0 参照
- ・第15回とよやまエアポートビューマラソン 詳細はP 5 0 参照
- ・第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 詳細はP 5 0 参照

<まとめ>

スポーツ推進委員（委員6人）によるスポーツの実技指導、スポーツ組織育成、生涯スポーツの普及活動、社会体育事業・スポーツ大会への協力活動、研修参加活動等の支援を行った。

全国大会で活躍した選手に激励費を支給するとともに、表敬訪問の様子を広報とよやま、町ホームページに掲載し、多くの町民に知ってもらえるよう広報活動に努めた。

また、今後は人材育成・確保について戦略的に取り組む必要がある。

2 スポーツによる町のにぎわいづくり

健康寿命の向上や地域の活性化のために、スポーツを通じた町のにぎわいづくりの充実が必要です。

このため、スポーツにより参加しやすい環境をより一層推進します。また、愛知駅伝を活用しスポーツを通じたにぎわいづくりを実現します。

(1) スポーツ大会の開催事業

① 第51回町民体育大会（豊山町体育大会実行委員会主催）【中止】

ア 町民体育大会実行委員会の開催状況

6月9日（木）、6月23日（木）、7月6日（水）、7月15日（金）、
8月5日（金）、3月28日（火）
計6回、役場3階会議室3

② 第15回とよやまエアポートビューマラソン（豊山町体育協会主催）

大会内容

日時 3月5日（日）
会場 開会式：神明公園内 航空館 boon 前駐車場
コース：豊山町 青山地内
競技内容 マラソン（2.1km、3km、5km）
ジョギング（2.1km）
参加人数 511人

<まとめ>

「第15回とよやまエアポートビューマラソン」を5年3月5日に神明公園周辺で開催し、511人が参加した。なお、4年10月2日に開催予定であった「第51回町民体育大会」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

また、令和5年度の町民体育大会について実行委員会で議論され、地区委員の負担を軽減する形で開催することが決まっているため、内容について検討する必要がある。

(2) 愛知駅伝への参加・支援事業

① 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

（愛知陸上競技協会及び東海テレビ放送が組織する愛知駅伝実行委員会主催）

ア 準備状況

選手候補者記録会 32人申込み（参加者31人）
第1回9月10日（土）、第2回10月15日（土）

参加人数内訳

区分	参加人数	区分	参加人数
小学男子	5人	ジュニア女子	2人
小学女子	5人	一般男子	4人
中学男子	2人	一般女子	4人
中学女子	3人	40歳以上	4人
ジュニア男子	2人		
			計31人

愛知駅伝強化対策会議 第1回10月20日(木)、第2回11月9日(水)、
第3回12月27日(火)、第4回1月27日(金)
愛知駅伝実行委員会説明会 第1回5月20日(金)、第2回11月24日(木)、
第3回1月12日(木)
選手団会議 11月19日(土)
選手練習会 11月1日(火)～1月13日(金)の毎週火・金曜日 計16回
公式下見会 12月25日(日)
監督者会議 1月12日(木)

イ 大会内容

日時 1月14日(土) 午後0時30分スタート
会場 愛・地球博記念公園
参加者 54チーム(市の部38チーム、町村の部16チーム)
競技内容 9区間30.6km
順位 16町村中8位(モリコロ賞受賞) ※昨年度10位

<まとめ>

豊山町駅伝チーム強化会議を4回、豊山町選手候補者記録会を2回開催し、その結果等を基に選考された代表選手が、5年1月14日に愛・地球博記念公園で開催された「第15回愛知駅伝」に参加した。16町村中8位で、モリコロ賞を獲得した。

今後は、選考方法の明確化や、記録会の回数等の見直しが必要である。

(3) 体育協会補助金事業

① 豊山町体育協会 (昭和48年設立)

ア 運営役員体制

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	戸田 久晶	ソフトボール協会顧問	理事	土田 肇	空手クラブ長
副会長	坪井 純一	スポ少指導者協議会長	※ 理事	瀬戸 美鈴	バレーボールクラブ長
副会長	安藤 幸子	バウンドテニス連盟長	理事	岡島 麻純	ソフトテニスクラブ長
会計	藤原 康臣	ボウリングクラブ長	理事	水野 雅美	卓球クラブ長
書記	大島 明子	体操連盟顧問	理事	窪田 行康	チックボールクラブ長
監事	柴田 祥一	元インディアカクラブ監査	理事	熊沢 直紀	グラウンドゴルフクラブ長
監事	渡邊 登美子	卓球副連盟長	理事	戸田 智士	サッカークラブ長
理事	岩崎 吾妻	スポーツ推進委員	理事	渡辺 博史	ゲートボールクラブ長
理事	渡邊 美奈子	スポーツ推進委員	理事	鈴木 康文	シニアゴルフクラブ監査
理事	川口 謙治郎	軟式野球連盟長	理事	山本 ヨシ子	さわやかクラブ長
理事	松山 芳克	ソフトボール協会長	事務局長	柴田 昌治	
※ 理事	寺町 智津代	バレーボール連盟長	事務局員	秋田 尚巳	
理事	渡邊 博司	バウンドテニス副連盟長			
理事	堀場 光代	体操連盟長			

※印は新役員及び新理事

イ 加盟クラブ (17クラブ 1,040人)

団体名	代表者氏名	構成	団体名	代表者氏名	構成
軟式野球連盟	川口 謙治郎	21チーム 281人	バレーボール クラブ	瀬戸 美鈴	16人
ソフトボール 協会	松山 芳克	5チーム 114人	サッカークラブ	戸田 智士	2チーム 21人
卓球連盟	渡辺 登美子	3チーム 73人	ボウリング クラブ	藤原 康臣	33人
バレーボール 連盟	寺町 智津代	6チーム 61人	チェックボール クラブ	窪田 行康	13人
体操連盟	堀場 光代	15チーム 186人	グラウンドゴルフ クラブ	熊沢 直紀	62人
バウンドテニス 連盟	安藤 幸子	3チーム 31人	シニアゴルフ クラブ	安藤 茂市	20人
卓球クラブ	水野 雅美	11人	ゲートボールク ラブ	渡辺 博史	17人
空手道クラブ	玉田 肇	11人	さわやかクラブ	山本 ヨシ子	71人
ソフトテニスク ラブ	岡島 麻純	19人			

ウ 地区体育委員

地区名	地区体育委員名	地区名	地区体育委員名	地区名	地区体育委員名
西之町1	瀬古 哲生	伊勢山2	石原 友紀	豊山団地1	—
西之町2	村瀬 利余江	伊勢山3	松本 弥生	豊山団地2	—
名栗1	林 弘子	諏訪	野原 雅	分譲住宅	早川 一夫
名栗2	大川 克明	新町南	大口 利恵子	栄	小林 かおり
大門	石田 尊寛	新町北	安藤 真澄	青山下	池山 俊行
青塚1	富田 敬子	中之町	安藤 文晴	中稲	田中 政康
青塚2	半澤 史江	新田1	林 かおり	九十野	河村 学
青塚3	縄田 敦子	新田2	大田 美里	上西	坪井 彩
伊勢山1	野田 靖子	新田3	石原 るいこ	上東	佐藤 輝美

エ 総会・役員会・理事会の開催状況

月/日	会議名	場所
4/20(水)	役員会	社会教育センター
5/12(木)	役員・理事会	社会教育センター
5/25(水)	令和4年度総会	社会教育センター
6/22(水)	役員会	社会教育センター
7/13(水)～ 3/29(水)	第15回豊山エポ-トビューマラソン実行委員会 (計8回)	社会教育センター
2/4(土)	役員会	社会教育センター
2/8(水)	役員・理事会	社会教育センター

オ 大会等事業開催状況

月/日	事業名	場所
4/1(金)～ 5/20(金)	第50回春季ソフトボール大会	豊山グラウンド
4/10(日)～ 1/29(日)	第24回軟式野球リーグ戦大会	豊山グラウンド
5/27(金)～ 11/4(金)	第34回男子ソフトボールリーグ戦大会	豊山グラウンド
6/5(日)	第49回青少年空手道演武大会	志水小学校体育館
6/10(金)	第9回さわやか大会	社会教育センター
6/19(日)	第43回ママさんバレーボール大会	社会教育センター
7/3(日)	第51回町民卓球大会	社会教育センター
7/10(日)	第34回町民バウンドテニス大会	社会教育センター
8/28(日)	第46回町民ソフトテニス大会	豊山中学校・志水コート
9/21(水)	第26回町民グラウンドゴルフ大会	豊山グラウンド
10/16(日)	第34回町民健康体操大会	社会教育センター
10/16(日)	第24回レクリエーションソフトボール大会	豊山グラウンド
10/22(土)	第22回ゲートボール大会	東部ゲートボール場
10/22(土)～ 11/12(土)	第13回豊山小牧学童軟式野球交流会	豊山グラウンド
11/20(日)	町民ミニサッカー大会	豊山グラウンド
12/3(土)	第36回三世代ゲートボール大会	東部ゲートボール場
12/11(日)	第26回シニアゴルフ大会	こぶしゴルフ倶楽部
12/18(日)	第32回町民チックボール大会	社会教育センター
3/5(日)	第15回とよまエアポートビューマラソン	豊山町青山地内
3/12(日)	第50回町民バレーボール大会	社会教育センター

カ 体協主催教室の開催状況

月/日	事業名	主管(活動場所)
6/12(日) 19(日) 26(日)	ソフトテニス教室(全3回)	ソフトテニスクラブ (志水テニスコート)

<まとめ>

体力向上と健全な体育振興を図り、健康なまちづくりに寄与する体育協会の補助を行った。
今後も引き続き支援するとともに、事業費補助金として、明確な用途のもと適切に執行されているか検証する必要がある。

(4) 少年野球教室事業

平成3年度から、ふるさとまちづくり事業の一環として、各界の専門家を招き、豊山町の将来を担うリーダーの育成、人材育成を目的としたスポーツ講習会を開催している。

① 少年野球教室

- ・日時 令和4年12月4日(日) 90人参加
- ・場所 豊山グラウンド

<まとめ>

講師に元中日ドラゴンズの選手である鹿島忠、川又米利及び彦野利勝の3氏を迎えて実施した。豊山中学校野球部、野球スポーツ少年団、少年野球チームなど90人が参加した。受講生たちは、投手と野手に分かれて指導を受け、野球の技術のみならず物事に一生懸命まじめに取り組む姿勢を学ぶことができた。なお、実施種目が野球のみであるため、他種目の開催も検討する必要がある。

3 スポーツ施設・環境整備の推進

豊山町のスポーツ施設は、社会教育センター内のアリーナ、豊山グラウンドのようなスポーツイベントに対応できる施設と、テニスコート、ゲートボール場、学校体育施設、ふれあい広場のような日常の運動に対応できる施設があります。しかし、多様化する町民のスポーツに対するニーズに応じた施設の整備が求められるとともに、町民が安心してスポーツを楽しめるよう老朽化した施設の改修が必要となっています。

このため、社会教育センターの長寿命化計画に基づき各施設の改修を行い、安全・安心に生涯スポーツを楽しむ施設を整備します。

・社会体育・スポーツ施設

施設名	所在地	面積 (㎡)	利用種目	利用時間 (期間)
社会教育センター (アリーナ)	和合 72	1,364	バレーボール・卓球・バウンドテニス チェックボール等	年間 午前9時～午後9時
志水テニスコート	志水 108	1,119	軟式テニス 硬式テニス	4月～6月 午前9時～午後5時 7月～9月 午前9時～午後7時 10月～3月 午前9時～午後5時
夜間照明施設 (豊山中学校)	前池 39	9,670	軟式野球・ソフトボール・サッカー	4月～11月 午後7時～午後9時
伊勢山スポーツ広場	神戸 106-1	2,076	ソフトボール 少年野球	年間 午前7時～午後7時
志水ふれあい広場	志水 64-1	2,044.15	軽スポーツ	年間 午前7時～午後7時
青山ゲートボール場	東栄 176-1	962	ゲートボール	年間 午前7時～午後7時
東部ゲートボール場	新田町 156	1,184.72		
豊山グラウンド	小道 3-2	14,319	ソフトボール 軟式野球・サッカー	年間 午前7時～午後9時
豊山スカイプール	丸田 35-2	水面積計 975.7 建物面積 922.0	水泳	7月第1土曜日～9月 第2日曜日 午前9時～午後7時

・利用受付

【対象施設】社会教育センター・豊山グラウンド・志水テニスコート・伊勢山スポーツ広場

	区分	受付開始	受付方法
1	・全国・全県規模のイベント ・町以外の官公署主催の大会等	24月前の月の初日から	窓口のみ 初日の重複は抽選
2	各種団体の大会等	優先団体： 12月前の月の初日から 優先団体以外： 初日受付の翌日から	窓口のみ 初日の重複は抽選 2日目以降は先着順
3	一般利用	優先団体： 6月前の月の初日から 優先団体以外： 初日受付の翌日から	インターネット 初日のみ抽選 2日目以降は先着順

【対象施設】学校体育施設

受付開始	受付方法
前月の第1水曜日	窓口のみ

(1) 豊山グラウンド維持管理事業

① 豊山グラウンド

ア 昼間

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
～17時	56	41	39	61	68	45	62	43	39	38	45	52	589

イ 夜間

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
17時～	9	11	9	20	15	13	9	9	6	9	9	12	131
19時～	12	20	24	22	18	25	22	19	20	14	18	21	235

・施設・設備改善の状況

PCB含有量検査工事

変圧器絶縁油取替改修工事

アプローチタイル等改修工事

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策として、国や県のガイドラインに沿った対応を徹底し、事業を継続した。

老朽化により、扉等の不具合が増えている。体育協会加盟団体など定期的に使用している団体等からの情報提供を依頼し、適切に点検を行い、安全、快適な施設維持に努める。

(2) 豊山スカイプール維持管理事業

①令和4年度利用人数

(単位：人)

区分	7月	8月	9月	合計	
プール開場日数	29日	30日	11日	70日	
入場者数	幼児	2,962	5,864	1,274	10,100
	小学生・中学生	12,125	13,725	2,385	28,235
	高校生・一般	3,482	6,096	1,012	10,590
	その他	384	597	103	1,084
合計	18,953	26,282	4,774	50,009	

○ 開場期間 令和4年7月2日(土)～令和4年9月11日(日)

休場日 7月13日(水)、8月24日(水)の2日

②指定管理

豊山スカイプールの管理業務を効果的かつ効率的に行うため、平成19年度から指定管理者制度を導入した。

	期間	年数	指定管理者
第1期	平成19年度～平成21年度	3年間	ハマダスポーツ企画株式会社
第2期	平成22年度～平成26年度	5年間	ハマダスポーツ企画株式会社
第3期	平成27年度～令和元年度	5年間	ハマダスポーツ企画株式会社
第4期	令和2年度～令和6年度	5年間	ハマダスポーツ企画株式会社

③指定管理者会議

指定管理に関する協議、情報交換及び業務の調整を図った。

回数	月／日	場所	内容
第1回	5／31(火)	役場 会議室5	・令和3年度収支報告について ・令和4年度開場準備・開場期間中の業務計画について ・令和4年度指定管理者打合せ会日程について
第2回	6／28(火)	社会教育 センター 研修室1	・スカイプール開場に伴う準備の進捗状況について ・スカイプール開場中の水泳監視員等の配置計画について
第3回	8／17(水)	役場 会議室2	・7月の利用状況について ・7月、8月の運営管理上の問題点について
第4回	9／22(木)	役場 会議室3	・スカイプール営業報告について ・スカイプール休場中の運営管理について
第5回	2／22(水)	役場 会議室3	・令和5年度事業計画について ・令和5年度協定書について

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策として、国や県のガイドラインに沿った対応を徹底し、プール内やロッカーの入場制限など対策を講じながら事業を実施した。

供用開始から30年以上が経過し、施設・設備ともに老朽化が進行している。これまで施設全体に渡る大規模改修は実施しておらず、老朽化の進行とともに利用者への安全確保が困難になりつつある。

(3) スポーツ施設維持管理事業

① 社会教育センター（体育施設）利用状況（再掲） （単位：件）

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アリーナ	75	74	85	81	68	84	68	84	78	74	70	97	938
選手審判控室	8	7	10	10	6	7	18	11	7	9	9	9	111

② スポーツ施設利用状況

ア 志水テニスコート （単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	20	29	29	25	22	21	29	20	18	19	26	25	283

イ 伊勢山スポーツ広場 （単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	7	7	14	0	8	30	18	9	8	7	8	13	129

③ 開放する学校体育施設 (単位：㎡)

区分	運動場	体育館
豊山中学校	9,670	体育館 1,180・柔剣道場 498 テニスコート(屋上) 1,276
豊山小学校	6,355	910
新栄小学校	6,025	692
志水小学校	7,332	802

ア 利用登録団体

登録団体 69団体(令和5年3月31日現在)

※登録証有効期間 令和7年3月31日まで

イ 利用状況

運動場・体育館

(単位：件)

区分	豊山中学校	豊山小学校	新栄小学校	志水小学校	合計
運動場	151	251	346	306	1,054
体育館	254	93	278	317	942
柔剣道場	114	0	0	0	114
テニスコート	10	0	0	0	10
合計	529	344	624	623	2,120

夜間照明施設(豊山中学校運動場)(再掲) (単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
件数	0	0	0	1	0	0	2	10	13

④ 夜間照明施設管理

令和4年度から夜間照明施設管理を公益社団法人豊山町シルバー人材センターに委託。

(豊山グラウンド(月曜日)及び豊山中学校夜間照明)

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、施設の貸出を継続している。

施設設備の経年劣化が見受けられ、志水ふれあい広場に設置している遊具についても故障箇所等が生じている。利用者の安全を図るため、危険箇所の早期発見、早期修繕が必要である。

X 基本構想・基本計画に該当しない事業

(1) 社会教育一般事業

- ① 「生涯学習のまとめ」作成・発行
・発行部数 90部

② 社会教育活動

愛日地区社会教育担当者連絡会が3回行われ、情報交換を行った。

<まとめ>

生涯学習基本構想・基本計画に基づく諸事業を遂行したほか、前年度の事業を総括した「令和3年度生涯学習のまとめ」を90部発行した。また、愛日地区の社会教育活動の充実を図るため、愛日社会教育担当者会に3回参加した。今後も他市町の情報収集のため、積極的に参加するものとする。なお、令和5年度第3回愛日社会教育担当者連絡会において、豊山町が発表団体であるため、準備が必要である。

(2) 社会教育委員活動支援事業

① 会議・研修会等

月/日	会議名	場所	内容
5/12(木)	愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部第1回役員会	オンライン開催	・令和3年度事業報告、決算報告 ・令和4年度役員選出(案)、事業計画(案)、収支予算(案) ・令和4年度県社連表彰者について ・令和4年度県東尾張支部総会・講演会について
5/18(水)	愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部総会・講演会	オンライン開催	・令和3年度事業報告、収支決算報告 ・令和4年度役員選出(案)、事業計画(案)、収支予算(案) ・表彰者の推薦について
6/3(金)	愛知県社会教育委員連絡協議会評議員会・総会	へきしんギャラクシープラザ マツバホール	・令和3年度事業報告及び決算報告 ・会計監査報告 ・新役員の承認 ・令和4年度事業計画案及び予算案
10/13(木) 14(金)	第53回東海北陸社会教育研究大会	東海市芸術劇場	・アトラクション(御殿万歳(東海市指定無形民俗文化財)) ・講演(南医療生活協同組合 代表理事 成瀬 幸雄氏) ・分科会
2/9(木)	愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部第2回役員会	愛知県東大手庁舎2階 愛知県生涯学習推進センター研修室A	・令和4年度事業報告、決算報告(案) ・令和5年度事業計画、会計予算(案) ・令和5年度県社連東尾張支部総会・研修会の講演講師について

<まとめ>

社会教育委員が愛知県社会教育委員連絡協議会、同東尾張支部、同愛日地区の総会、研修会、学習会等にも積極的に参加し、社会教育委員として教養を深めたり情報交換を行ったりした。

令和5年度は豊山町が東尾張支部長となり、令和6年1月に開催予定の「愛知・地域づくち推進大会」の運営をする必要があるため、同支部の他市町と連携をとり、大会の円滑な運営に向けて準備が必要である。

(3) 二十歳の集い（旧成人式）事業

- ・日時 令和5年1月4日(水) 開式10時30分
- ・場所 社会教育センター ホール
- ・対象 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方(外国人含む)

区分	男	女	計
対象人数	79人	87人	166人
参加人数	51人	67人	118人
出席率	70.9%	82.8%	71.1%

<まとめ>

令和4年度から、民法改正に伴い「成人式」を「二十歳の集い」に改めて開催した。対象者166人に対し112人の参加者があった。新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの開催となったため、出席率は全体で71.1%であり、昨年度より6.3%減少している。また、式典ビデオ・DVDのダビングサービスは、19件の申し込みがあった。

今後は、より参加者に楽しんでもらえるような工夫をすることが課題である。

(4) 緑の休暇村事業

① 宿泊助成

ア 長野県王滝村

(単位：人)

施設名	補助金額	大人	子供
名古屋市民おんたけ休暇村「セントラル・ロッジ」	2,000円(小学生未満1/2)	1	0
名古屋市民おんたけ休暇村「ファミリーキャビン」	1,000円(限度額は、1棟につき2人までの額)		0
おんたけ「銀河村」キャンプ場スターキャビン	2,000円(限度額は、1棟につき2人までの額)		0
おんたけ「銀河村」キャンプ場バンガロー	1,000円		0
おんたけ「銀河村」キャンプ場テント	1,000円		0
王滝村営スポーツ施設	300円		0

イ 長野県阿智村

(単位：人)

施設名	補助金額	大人	子供
公営保養センター「鶴巻荘」	2,000円(小学生未満1/2)	10	1
清内路ふるさと村 自然園森の家	2,000円(小学生未満1/2)	0	0
清内路ふるさと村 自然園ケビン(コテージ)	2,000円(限度額は、1棟につき2人までの額)		0
清内路ふるさと村 自然園バンガロー	1,000円		0
清内路ふるさと村 自然園オートキャンプ	1,000円		1
清内路ふるさと村 自然園テント	1,000円		0
清内路ふるさと村 自然園グラウンド・テニス	300円		0
清内路ふるさと村 自然園その他の施設	200円		0

ウ 南知多町

(単位：人)

施設名	補助金額	大人	子供
南知多町観光協会登録宿泊施設	2,000円(小学生未満1/2)	73	5

施設名	補助金額	大人	子供
美浜町観光協会登録宿泊施設	2,000円(小学生未満1/2)	15	0

<まとめ>

広報とよやま8月号に記事を掲載し、制度の周知を図った。年間の利用件数は、「名古屋市民おんたけ休暇村」が大人1件、長野県阿智村「鶴巻荘」が大人10件、子供1件、「清内路ふるさと村」が大人1件、愛知県南知多町観光協会登録宿泊施設が大人73件、子供5件、愛知県美浜町観光協会登録宿泊施設が大人15件であった。

新型コロナウイルス感染症対策の影響により、利用者は例年と比べて減少したが、町民の融和と健康増進を図るため、自然に親しみ、余暇活動を推進する憩いの場を利用する経費の補助を行った。

感染症対策が長引く中、町民の健康増進のための取組は重要である。引き続き、利用者数を増加させる方策を検討していく。

(5) 施設予約システムの整備事業

社会教育センター及びスポーツ施設の利用予約システム整備を行うことにより、利用者の利便性向上と利用拡大を図るため、施設予約システムの運営を行った。

<まとめ>

10月からは、6か月後の一般利用の申請受付が開始となり、初日はオンライン抽選を実施するため、システムの設定や広報等による周知などを行った。

今後は、利用者の利便性を図るため、利用当日まで来館せずに、クレジットカード決済等を利用して本予約が完了するよう、キャッシュレス決済の制度化を検討していく。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策事業

社会教育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対策を行った。

<まとめ>

新型コロナウイルス感染症対策として必要な物品を購入した。

感染法上の位置づけが5類に変わったが、施設入口への消毒液の設置、施設の換気の徹底等により必要な感染症対策を継続する。

(7) 楽器ふるさと寄附事業

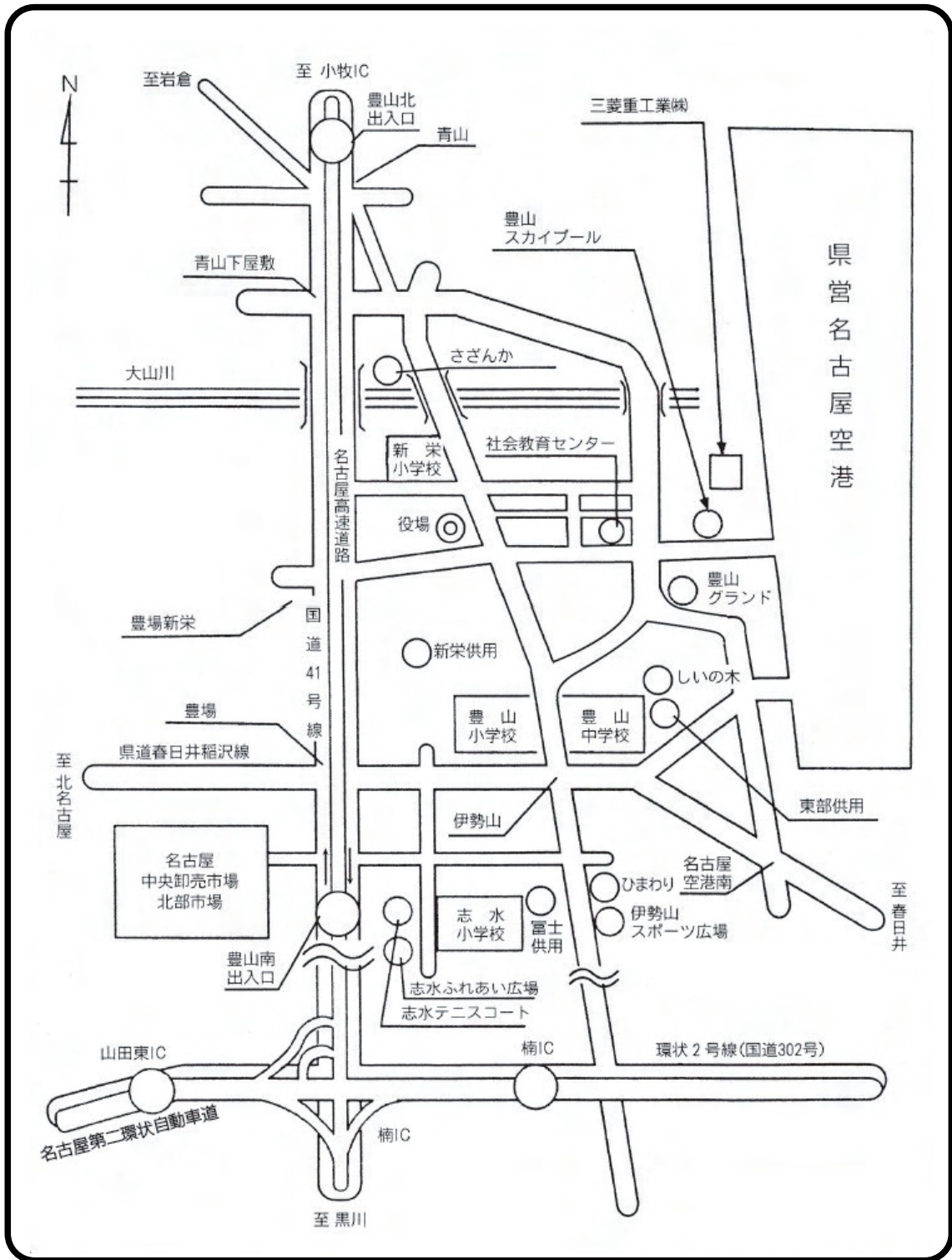
町内の文化活動を支援するため、楽器寄附ふるさと納税制度を活用した取組を行った。

<まとめ>

楽器寄附ふるさと納税の専用ホームページを更新し、必要楽器を募集したが、寄付は0件であった。

今後は、令和5年度から始まる「わくわくらぶ」の「吹奏楽」で必要な楽器の募集を検討する。

生涯学習施設案内図



豊山町の生涯学習ー令和4年度のまとめー

■発行 令和5年7月 豊山町教育委員会
豊山町大字豊場字新栄 260 番地 TEL 0568 (28) 0396

この印刷物は再生紙を使用しています